



Tambasasayama City Public Relations

広報

丹波篠山

2026
No.331

11

味覚の季節到来！
笑顔広がる黒枝豆

特集

「丹波の森宣言」の理念を次世代へ

街かどリポート

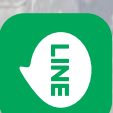
見て、体験して、つながる

TAMBASASAYAMA CRAFT WEEK

PHOTO / 丹波篠山黒枝豆販売解禁セミナー

西紀南小3年生の児童がPR

(10月8日)【関連記事32ページ】



丹波篠山市公式
LINEの登録を
お願いします！

(※1)

「丹波の森宣言」の 理念を次世代へ

「丹波の森づくり推進検討委員会から答申」

丹波篠山市では、丹波の森づくりに係る理念を、将来に渡って持続的に市民と共有する方法について検討するため、「丹波の森づくり推進検討委員会」を令和8年1月に設置しました。

委員会では、計8回にわたり議論を重ね、9月25日には市に対して答申が提出されました。今回は、その概要をお知らせします。

問い合わせ 創造都市課 ☎55215106



「丹波の森宣言」は、画一的な都市化ではなく、豊かな自然や文化を大切にしたい地域づくりをめざす、地方創生の先駆けともいえる取り組みです。1988（昭和63）年の採択以来、住民、事業者、行政などが力を合わせ、理念の実現に取り組んできました。

一方、時間の経過とともに、丹波の森づくりの理念を理解している人が減少しています。そこで、市では、その理念を将来にわたって市民と共有していく方法を検討するため、令和8年1月に「丹波の森づくり推進検討委員会」（以下「委員会」）を設置しました。委員会では、学識経験者や地域活動の担い手、事業者の皆さんなどが、理念を次世代へ引き継ぐ方法について計8回にわたって議論を重ねました。そして、9月25日には、その検討結果をまとめた答申が、田代優秋委員長（市農都環境政策官）と、山田俊朗副委員長（市自治会長・会長）から、酒井市長に提出されました。

委員会が示した新しい視点

答申では、「丹波の森宣言」の理念を次世代へ継承し、持続可能な地域社会を築くため、新条例の制定と、その実効性を高める具体的な施策が提言されました。「丹波の森宣言」が

（※2）が提案されました。

今後は、この答申に基づき、条例化を進めるとともに、6つの具体的な施策の提案についても、実現に向けた検討を進めていきます。現在、条例案に係るパブリックコメントを実施しています。市民の皆さんからのご意見をお待ちしています。



ご意見を募集します！

- 募集期限 10月30日（金）まで
- 提出資格 市内在住、在勤、在学、および活動や事業を営む方、当案に利害関係のある方
- 閲覧場所 市役所本庁・創造都市課または各支所、中央図書館、市ホームページ

▶二次元コードからご覧になれます



採択された当時は、都市化に伴う開発圧（オーバーユース）から自然を守る「保全・保護」が主な課題でした。しかし、現在は人口減少により自然との関わりが減り、担い手不足などの「関わり方の減少（アンダーユース）」が課題となっています。こうした変化を踏まえ、答申では「自然を守る」だけでなく、人の暮らしや生業、自然の営みが互いに生かす合う「使って守る」「生かして守る」という「健全な循環」を新たなアプローチとして位置づけました。また、自然を積極的に再生・再興していく「ネイチャーポジティブ」の考え方も盛り込まれています。そして、これまで先人から受け継いできた理念を次世代へ引き継いでいくため、新条例の名称を「丹波篠山市人と自然と文化の調和した『丹波の森づくり』を継承する条例」とすることが提言されました。しかし、委員会での議論を通じて、条例の制定のみで理念の継承は難しいという課題が浮かび上がってきた。具体的には、以下の3つの構造的な課題が指摘されています。

課題① 無償ボランティアの限界
課題② 受益と負担の不公平
課題③ 新旧プレイヤーのコミュニケーション

こうした課題を解決し、条例をより実効性のあるものにしていくため、今回の答申には、6つの具体的施策

丹波の森宣言（※1）

丹波の自然と文化は、現在及び将来にわたる住民共有の財産であって、これを維持発展させることは私たちに課せられた重大な責務です。

今、私たちはこの責務を強く自覚し、お互いに力を合わせ、自然や文化を大切にしながら、これらを生かした「丹波の森」づくりを、次のように進めることを宣言します。

1. 丹波の健全な発展をそこなうような自然破壊は行わず森を大切に守り育てます。
2. 丹波の自然景観を大切にし、花と緑の美しい地域づくりを進めます。
3. 丹波の文化景観及び歴史的遺産を大切にし、個性豊かな地域文化を育てます。
4. 丹波の素朴さと人情を大切にし、安らぎと活力に満ちた地域づくりを進めます。

6つの具体的施策（※2）

①普及啓発

条例の理念をしっかりと伝えられるよう子ども向け、事業者向けなど、分かりやすく解説した解説版を作成

②教育

学校園や地域での学習を通じ、子どもたちが地域の自然・歴史・文化に触れ、ふるさとへの愛着を育む

③地域連携

各地区のまちづくり計画に「丹波の森づくり」の考え方を記載して地域ぐるみで推進

④財政的仕組み

「丹波の森づくり税（仮）」など、観光客からの適切な負担を、地域の環境整備に還元する仕組みを検討

⑤仕事化・収益化

草刈りや里山整備を「ボランティア」ではなく「仕事」に。持続可能な活動を伴走支援し、担い手確保

⑥行政の横断的推進

「丹波の森づくり」について庁内全体で連携して推進

今回の検討は、「丹波の森づくり」を次の世代へ継承するには何が必要かを議論することから始まりました。その中で、景観条例や環境基本条例などの個別条例を包括する丹波篠山らしいまちづくりの理念を示す条例が必要だと考えました。一方、条例制定だけでは継承につながらないため、実効性を高める具体的な施策を提言としてまとめました。

丹波の森宣言当時と比べ、時代背景が大きく変化しましたが、自然や文化、歴史を大切にしたいまちづくりの理念は変わりません。変わったのは、「自然や文化、歴史」を守り継ぐ方法で、みんなで使って守る・生かして守る方法が実践されていくことを期待しています。委員会では、改めて「丹波の森づくり」の理念を見つめ直し、言葉にすることができました。

丹波の森づくり推進検討委員会 田代優秋委員長

第16回 丹波篠山景観写真コンクール入賞作品決定

今年度のテーマは「丹波篠山の風景と暮らし」

最優秀賞



「黒豆収穫」

門脇多美代（三木市）

表彰式は、12月19日（土）に丹波篠山市民センターで行います。



優秀賞



三木操（姫路市飾磨区）
「里の里」

市では、丹波篠山の魅力的な景観を残していきたい景観を多くの人に伝えるため、丹波篠山景観写真コンクールを実施しています。一般の部は70点、児童・生徒・学生の部は63点の作品を応募いただき、審査の結果、次のとおり入賞作品が決定しました（敬称略）。

問い合わせ 地域計画課 ☎552-1118

優秀賞



「祭り囃子が聞こえる」
小山正弘（三木市）

入選

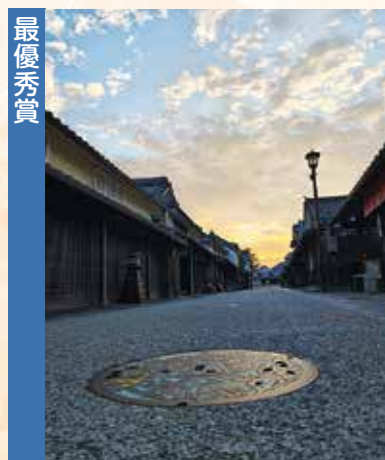
- ・「生きるために」 溝端義男（大沢新）
- ・「大護摩」 白木文枝（京都府福知山市）
- ・「夏休み」 荒木秀和（宇土）
- ・「光とともに始まる朝」 石橋時子（東沢田）
- ・「雪舞う、まけきらい稲荷」 小林芳博（西新町）



創造農村まちづくり賞

「枝豆もぎとり風景」
前川忠夫（高砂市）

児童・生徒・学生の部



最優秀賞

「夕日に染まる河原町」
馬場晃人（篠山東中学校）



優秀賞

「あたたかい夕陽」
河本優月（篠山鳳鳴高等学校）



優秀賞

「宵」
藤井衣奈（篠山鳳鳴高等学校）

入選

- ・「帰省（高校生最後の夏休み）」 鈴木莉来（神戸国際大学附属高等学校）
- ・「緑と夏の額縁」 鈴木優大（屋久島おおぞら高等学校）



Focus

—輝く人たち—
Vol.016



省三窯

市野秀作さん

日本伝統工芸展で
「東京都知事賞」を受賞



受賞作品：灰釉彩鉢「臍」

昭和29（1954）年から毎年開催されている伝統工芸の優れた技と美を競う国内最大規模の公募展「日本伝統工芸展」。第73回を迎えた同展で「省三窯」三代目・市野秀作さんの作品、灰釉彩鉢「臍（おぼろ）」が東京都知事賞を受賞しました。市野さんは、「今まで応援していただいた方、お世話になった方に、よい報告ができました」と、その喜びを話します。

受賞作は、田園風景に広がる美しい夜明けの景色をイメージした直径46センチ、高さ28センチの大鉢。丹波焼の灰釉を基本に、ブルーやピンクなど複数の釉薬を重ね掛けすることで、器の表面を流れるような美しい色彩を生み出しています。その美しい釉薬の流れを生み出すため、細かな工夫を重ねてきた市野さん。祖父が残した研究ノートをもとに、釉薬の割合や試験結果などをもとに改良を重ね、焼成の回数や釉薬の濃度を細かく調整しながら、理想の流れを追求しています。「焼き上がる

催しのご案内

市野秀作 個展

■日時
2027年1月13日（水）～
19日（火）

■場所
大丸神戸店

日本の優れた伝統工芸作品を一室に紹介する「日本伝統工芸展」が、2027年3月7日まで全国各地を巡回して開催されます。この機会に、ぜひご覧ください。

市野さんは大学を卒業後、陶工専門学校を経て作陶の道へ進み、これまで日本伝統工芸展や茶の湯の造形展で入選・受賞を重ねてきました。「今後も、スタート地点に立った気持ちで、新しい作品を作っていきたい」ときっぱり。続けて、「釉薬の割合や焼き方を変えて新たな色彩を追求したり、穴窯を生かした土味のある荒々しい作品にも挑戦したりと、新しい丹波焼の魅力を追いかけていきたい」と熱い思いを話されました。

夢へのかけはし

教育やスポーツ、文化・芸術などの分野で活躍する若者たちを紹介します。



篠山東中3年 谷 哲一さん

砲丸投げで、ジュニアオリンピック出場へ

谷哲一さんが、10月23日から25日まで三重県伊勢市で開催される「JOCジュニアオリンピックカップU16陸上競技大会」に出場します。大会には、全国ランキング30位以内の選手が出場。谷さんは13m80cmを記録し全国23位にランキングされ、出場権を獲得しました。

もともと野球をしていた谷さん。自分の力を試せる個人競技のほうですが、自分には合っていると思い、陸上部へ入部されました。最初は四種競技をめざして取り組んでいましたが、足のケガをきっかけに、砲丸投げに本格的に取り組むようになりました。その後、着実に記録を伸ばし、中学2年生で12m7cmを記録。3年生では、山口県で開催された全日本中学校陸上競技選手権大会で13m80cmまで記録を伸ばしました。

谷さんの持ち味は、力強い投てき。「技術も大事ですが、最後は力で押すことが自分の強み」と話します。現在は14mを投げられる体をめざし、体幹など、全身の強化に取り組んでいます。ジュニアオリンピックでの目標は、14m50cmを投げること。「中学最後の大会なので、力を出し切りたい」と、意気込みを話しました。

大学連携でんしよばと

問い合わせ

神戸大学・丹波篠山市農村イノベーションラボ ☎FAX 506-6628
丹波篠山フィールドステーション ☎FAX 506-2366

えきラボ通信



篠山イノベーターズスクール 卒業生インタビューを実施しました!

篠山イノベーターズスクールは、地域の資源を生かした新しい仕事、農村の未来を創る人のためのローカルビジネススクールです。そんなスクールは今年で12期目を迎え、たくさんの起業家を輩出してきました。

今回は、2024年度にスクールを受講し、市内での活動をスタートした10期生の山口美有紀さんを紹介합니다。



篠山イノベーターズスクール10期修了生 山口 美有紀さん (西宮市在住)

持病がある家族のケアや子育てをする中で、体にやさしい食事づくりに興味を持つようになり、薬膳の勉強を始めました。現在は宝塚市や丹波篠山市で薬膳を取り入れた養生ごはんのワークショップを開催しています。昨年には薬膳カウンセラーの認定を取得しました。今後はその知識をワークショップなどに生かしていきたいです。

篠山イノベーターズスクールへの入学をきっかけに、市内の資源や文化などをよく知ることができ、今年11月には丸山集落で3回目のリトリート(※1)プログラムも予定しています。丹波篠山の素晴らしい景観の中で、養生食とアールヴエーダマッサージ(※2)を行う予定なので、ご関心ある方はぜひお越しください。詳しくはインスタグラムで発信していきます。

※1 心身をリセットし、自分と向き合うための時間や体験。
※2 心身のバランスを整えるインド伝統医学の施術。

ユネスコ創造都市として工芸家の活動が盛んに。市内で活躍する工芸家たちの手仕事に迫り、作品に込められた思いや制作のこだわりを紹介します。



つくる人 Vol.19

いわなが あいこ 岩永愛子さん



約6年前、偶然YouTubeで目にしたキャンドルの制作動画がきっかけとなり、キャンドル

ヨーロッパの伝統的な装飾を取り入れた彫刻キャンドルを手掛ける岩永愛子さん。自分でつくったものを販売し、それを仕事

にしている人たちの姿に憧れ、さまざまなものづくりに挑戦してきました。

その後、自身のブランド「COMONA (ココモナ)」を立ち上げ、ネットショップでの販売をはじめ、マルシェへの出店やオーダーメイド、企業への卸販売などを行っています。

現在は、ヨーロッパの伝統的な装飾を生かしながら、日本の暮らしにもなじむキャンドルをつくること、地中海をテーマにした作品づくりにも挑戦しています。岩永さんのこれからの夢は、自分のアトリエを持つこと。「そこで、大型キャンドルやウェディング、イベント用の特注作品を手掛けていきたいです」と、今後の活動への思いを話されました。

催しのご案内

○大阪梅田 ルクアイーレ TOIRO house ポップアップ

■日時 11月13日(金)~26日(木)
■場所 ルクアイーレ(大阪市北区梅田)

○丹波篠山グッドクラフトマーケット

■日時 11月22日(日)・23日(祝・月)
■場所 大手前南駐車場(北新町)

全国から寄せられたふるさと納税の総額は ▶▶▶▶ 6億2,926万円



ふるさと納税が活用されている事業の一部を紹介します！

農の都としての農業振興に関する事業 **2,775万円**

環境や生きものに配慮した「農都のめぐみ米」で、人、自然、文化が共生する農村づくりを進めています。学校給食では農都のめぐみ米を使用し、子どもたちが給食を通じて、地域の農業と自然環境や生きものとの関わりを感じられる機会をつくっています。



伝統文化の保全や教育環境の充実等、文化・教育に関する事業 **5,464万円**

丹波篠山市の歴史をまとめる「市史編さん事業」に取り組んでいます。大学生や市民ボランティアとともに、藩政日記などの貴重な古文書を調査・整理し、ふるさと丹波篠山の歴史を後世へと引き継いでいきます。



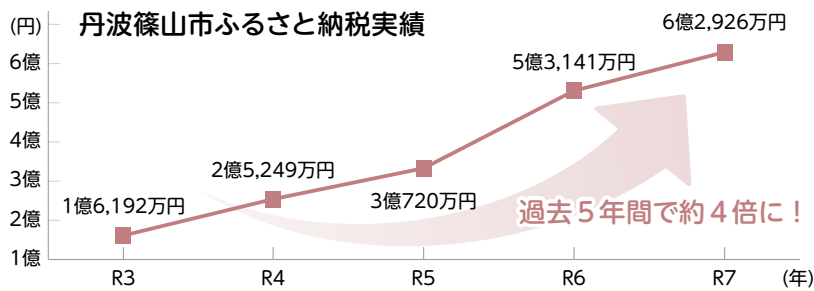
乳幼児医療費助成事業
こども医療費助成事業 **2,442万円**

子育て世代が安心して医療が受けられるよう、医療費の助成を実施しています。令和7年7月から、小学4年生から中学3年生までの通院に係る所得制限を撤廃し、0歳から中学3年生までの子ども全員の保険診療にかかる医療費の窓口負担が、入院・通院ともに無償化になっています。



ふるさと丹波篠山に住もう帰ろう運動推進事業 **5,418万円**

「丹波篠山暮らし案内所」を開設し、移住や空き家の相談を受け付けています。また、市内の物件・仕事・農業・暮らしに関するさまざまな情報を提供し、その取り組みの成果として移住者数は着実に増加しています。



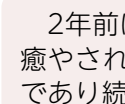
生まれ育った町や、応援したい町を選んで納税できる制度として創設された「ふるさと納税」。自治体に寄付を行うことで、離れていても「ふるさと」を応援できる制度です。丹波篠山市では昨年度、返礼品の見直しや生産者との連携強化により「ふるさと納税」の寄付額が伸び、全国から約2万4000件以上もの寄付が寄せられました。寄付額は6億2926万円の過去最高額となり、多くの皆さんから、魅力ある丹波篠山市の維持・発展を願う温かいご支援をいただきました。

こうして寄せられた寄付金をまちづくりの財源として、寄付者の皆さんに選択いただいた使い道に沿って、事業を進めていきます。

応援のメッセージが届いています (寄付者から本市に送られたメッセージを紹介します)



昨年初めて旅行に行き、丹波篠山の自然豊かな地域に魅了され今年も伺いました。微力ながら応援したいと思います。



2年前に観光で訪れた時に、自然豊かな景色にとても癒やされました。これからも安らぎを与えてくれるまちであり続けてほしいです。



黒枝豆大好きです！現地に買いに行けないので、ふるさと納税で応援します！

令和
7年度

丹波篠山市
ふるさと納税

ふるさと納税は、応援したい自治体に寄付を行う仕組みで、返礼品を受け取ったり、寄付金の使い道を指定して寄付したりすることができます。今回は、市のふるさと納税の実績と、どのように活用されているかについてお知らせします。

問い合わせ 創造都市課 ☎552-5796

今月の「こんにちは市長室」

市長が市政に対してのご意見やご要望をお聴きする場として開催しています。事前の申し込みは不要で、個別での面談形式、または懇談会形式となります。

と き 11月11日(水) 13:30~16:00

ところ 西紀しゃくなげ会館 2階会議室

問い合わせ 市長公室 ☎552-5109

ふるさといちばん

市長の **HOT** と一く

丹波篠山の時代をつくろう



二十年を節目に引退を表明

ありがとうございました

一、私は来年2月の市長選には出馬せず、引退することとしました。

丹波篠山市は大変良い流れになってきたと思っています。農業が盛んで黒豆などおいしいものがたくさんあること、小京都といわれる美しいまちなみ、自然が保たれ、文化の薫るまちであることなど、その魅力が認められてきました。

観光客はどんどん増え、ここで暮らしたいという移住希望者も多く、住みたい田舎ベストランキング全国10位(同規模人口の自治体で)とも報じられています。

しかし、大きな課題はここに生まれ育った若者が定着し、かけがえのないふるさと丹波篠山を未来につないでいくことです。この課題に挑戦していくためには、やはり若い次の世代に任せられた方が良く、と考えたからです。



▲今年の黒枝豆販売解禁セレモニー



▲初めての選挙

三、私も一生懸命頑張ってきました。就任当初の危機的財政の克服と市名変更が特に大きなことでした。また、ま

四、市民の皆さんから「さみしくなる」と言ってもらえ、残念なのはデカンショ祭のあんどんに市長の似顔絵を描いてもえなくなることです。

ちづくりにおいては市民の皆さんの取り組みが評価され、日本遺産、日本農業遺産のまち、そしてユネスコ創造都市にもなることができました。

住もう帰ろう運動、古民家活用、河原町の無電柱化、重伝建の町並み、子育ていちばん、マイ助産師、日本一の学校給食、農都宣言、獣がい対策、農都のめぐみ米、ふるさとの川再生、人権尊重のあたたかいまちづくり、手話言語、安定ヨウ素剤配布、市民ミュージカル、住民投票条例など、丹波篠山市ならではの施策も多く実現できました。



▶デカンショ祭のあんどんとても上手！ 前髪もはえています!!



地元で働く選択肢

新型コロナウイルス禍以降、地方での就職や移住を検討している人が増え、地方回帰が注目されています。

市内ではどんな企業が活躍しているのか、インタビューを通じて紹介します！

創造都市課 ☎552-5796

管理部課長に聞く！
ここで働く魅力



共栄樹脂の特徴・魅力

兵庫県、福井県、茨城県の3県に製造拠点をもち、多種多様なニーズに迅速に対応できる生産体制を整えています。最大の強みは、景気の変動を受けにくい「食品向け用途」が全体の9割を占めている点で、時代に左右されない強固な企業体質を築いています。また、環境配慮型製品の開発にも積極的に取り組んでいます。

一緒に働きたいと思う人材は？

入社時点で特別な技能や専門知識を持っている必要はありません。一番求めているのは「実直な人」です。仕事で失敗することがあっても途中で投げ出さず、諦めずに前を向いて取り組める方であれば大歓迎です。手厚い育成システムを準備しているので、安心して飛び込んでください。



共栄樹脂株式会社

所在地：丹波篠山市西阪本 461

TEL：593-1313

事業内容：

食品トレーや住宅建材、自動車部品などの原料となる「プラスチックシート」の製造



主にプラスチックシートの「押出成形」作業を担当しています。製品の梱包、製品に不備がないかの監視・検査、機械類の点検・メンテナンス作業まで幅広く携わっています。

仕事で大変だと感じる部分や、それを乗り越えられる理由

一つのミスが製品全体に影響してしまうため、作業一つ一つの手順や正確な動きを覚えるまでは慎重になります。ですが、親身になって教えてくださる先輩方がたくさんいて、いつでも気軽に質問・相談できる環境があるので、安心して仕事に向き合えています。

地元で働くことを選んだ理由

もともと地元である丹波篠山が大好きだという思いがありました。住み慣れた土地だからこそ感じる心の余裕や暮らしやすさが、そのまま「仕事の働きやすさ」に直結すると感じたのが大きな理由です。

数ある企業の中から「共栄樹脂」を選んだ決め手



会社が掲げる「共存共栄」という企業理念に強く共感したことが一番のきっかけです。自社だけでなく周囲の環境や地域を大切にするスタンスに魅力を感じました。福利厚生や通勤面などを総合的に見ても、安心して長く働ける環境が整っていると確信し、入社を決意しました。

職場の雰囲気、「自分らしい働き方」

職場はとてもフランクな雰囲気、先輩や同僚とも気兼ねなく雑談ができる心地よい関係が築けています。「自分らしい働き方」として実感しているのは、仕事とプライベートにしっかりメリハリをつけられる点です。長期休暇を含めた休日制度が充実しているため、オンとオフを切り替えてリフレッシュできています。休日は趣味の読書やゲーム、野球のほか、最近では小説の執筆にも挑戦するなど、プライベートの時間も思いっきり満喫しています。

地元で就職を考えている高校生・大学生へメッセージ

「自分の視野を狭めないこと」を伝えたいです。進路を考える際、一つの選択肢だけに集中しすぎてしまうと、自分でも気づいていない適性や可能性を見落としてしまうことがあります。ぜひ広い視野を持ってさまざまな企業や選択肢を見比べ、その中で心から「自分に合う」と思える場所を見つけてほしいと思います。



「共存共栄」の精神で食や暮らしを支える、日本屈指のプラスチックシート総合メーカー

私たちの生活に欠かせない食品トレーなどの原料となる「プラスチックシート」を製造する共栄樹脂株式会社。「もっと快適に、もっと豊かな明日へ」を掲げ、日本の食文化やものづくりを陰から支える存在として進化を続けています。



黒大豆栽培のワンポイント 11月

日本農業遺産認定

丹波篠山の黒大豆栽培・300年の歴史

問い合わせ 農都政策課 ☎552-1114

葉とり（摘葉）

霜が降り、葉が十分黄化してから行います。目安は11月上旬以降となります。気象条件によっては茎葉に青みが強く残ることがありますが、このような場合には、葉とりを十分せずに収穫・乾燥すると、脱穀・調製の時に子実の乾燥が不十分になり、カビが発生したり、JAの出荷水分基準の16～19%を超えたりする恐れがあるので、注意が必要です。

立枯病害株の抜き取り

立枯性病害（茎疫病、白絹病、黒根腐病）株はほ場内に放置せず、持ち出して焼却処分します。これらの株が残っていると、次作以降にも病原菌のまん延を招きます。多発した場合は水稲栽培に切り換え、次作は栽培ほ場を変更することが望ましいです。



収穫適期は、莢全体の80%が黄化した時期

通常は11月下旬～12月上旬が収穫適期になりますが、実際には場内で確認して収穫期を決めてください。収穫適期は莢全体の80%が黄化した頃で、最も成熟の進んだ莢を振ると、カラカラと音がします。

第3回

桶ッ卓球世界大会 in 丹波篠山 参加者募集

問い合わせ 中央公民館 ☎594-1180

と き 令和9年2月23日(火・祝)8:45～16:00

と ころ 四季の森生涯学習センター 多目的ホール

定 員 100組(2人1組)
※先着順。同一人物の申し込みは1件まで。

種 別 男子の部、女子の部、男女の部 参加費 2000円(当日集金)

申込期限 11月9日(月)～12月9日(水)

申し込み 上記窓口に備え付けの申込書(市ホームページにも掲載)に必要事項を記入し上記へ提出または市ホームページから

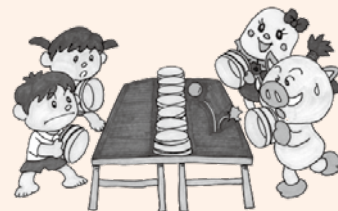
大会詳細のほか、桶ッ卓球のルール、体験コーナー、事前練習会の開催情報も掲載しています。

詳しくは▶
こちらから



桶ッ卓球ってなに？

こんだ薬師温泉ぬくもりの郷を盛り上げるために考案された丹波篠山市発祥のスポーツです。基本的なルールは卓球と同じですが、ラケットとネットは風呂桶を使用します。



11月30日は「人生会議の日」です

知っていますか？

～どんなときも自分らしくいられるように～

問い合わせ 長寿福祉課 ☎552-5346

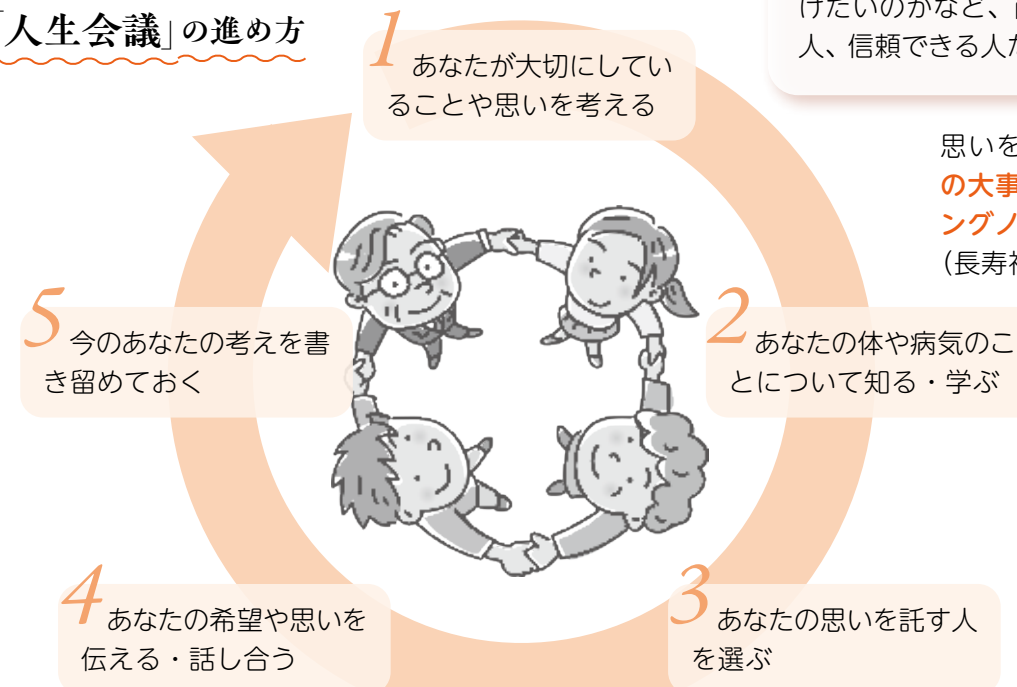
突然の病気や事故…誰にでも起こりうる“もしも”があったとしても、心安らかに最期まで自分らしく過ごせるよう、市では、「人生会議」を推奨しています。

※厚生労働省では、毎年11月30日(いい看取り・看取られ)を「人生会議の日」として、人生の最終段階における医療やケアについて考える日としています。

「人生会議」とは

誰にでもいつかは命に関わる病気やケガ、認知症にかかる可能性があります。そのときに備えて、残された人生をどのように過ごしたいのか、どんな医療やケアを受けたいのかなど、前もって考え、家族や友人、信頼できる人たちと話し合うことです。

「人生会議」の進め方



思いを整理するために、「わたしの大事をつなぐノート(エンディングノート)」をご活用ください(長寿福祉課で配布)



医療介護連携市民フォーラム

丹波篠山市の未来～つながるPHRで目指す、安心の健康づくり～

と き 11月23日(月・祝)13:30～16:00 ところ 城東公民館2階・研修室

内 容 ●講演 ①「PHRって何？何ができる？」
京都大学教授 石見拓さん
②「丹波篠山市のこれまでのPHRの取り組みとこれから」
丹波篠山市医師会 片山寛さん
●パネルディスカッション

その他 健康測定(体組成や血圧など)を10時30分から実施します。

主 催 丹波篠山市医師会・丹波篠山市



PHR(パーソナルヘルスレコード)とは：個人が自分の健康情報などを自分で管理し、母子の健康管理や生活習慣の改善、医療と介護の連携など、幅広く役立つもの。

申し込みについて

種 類	対象者	申請方法	提出場所
保育園	0～3歳児	オンラインまたは申込書	保育教育課・各園・各支所 ※4～5歳児は通園予定のこども園。(※1)
こども園	0～5歳児	オンラインまたは 申込書(※1)	
幼稚園	4～5歳児		
預かり保育	4～5歳児で市内幼稚園 を利用している、幼稚園 終了後に家庭で保育でき ない園児	オンラインまたは申込書	通園予定の幼稚園 ※14時30分から17時まで。 (※1)
児童クラブ (※2)	市内小学校に在籍し、放 課後に家庭で保育できな い児童	申込書	子育て企画課・ 各児童クラブ・各支所

- ※1 4～5歳児については、対象者に別途案内を送付しますので、提出場所などご確認ください。9月1日以降に転入された方には送付されません。該当する方は保育教育課へご連絡ください。
- ※2 児童クラブの質を確保し、持続的かつ安定的に運営していくため、**令和9年度から利用料を改定します**。詳しくは、学校等を通じて配布する入所案内または市ホームページをご覧ください。

注意事項

- ・申込者多数の場合は、入所できないことがあります
- ・現在、入所保留中の方で、来年4月以降も利用を希望する場合は、新たに申し込みが必要です
- ・年度途中から入所を予定されている方も、この期間にお申し込みください
- ・受付期間を過ぎてから申請された方は二次選考からの対象となり、希望施設への入所が難しくなりますのでご注意ください

入所選考について

保育園・こども園・児童クラブは、申込者数が受け入れ可能人数を超えた場合、入所選考を行います。4月入所の一次選考の結果は1月下旬ごろにお知らせします。二次選考の通知時期など、最新情報は市ホームページをご確認ください。



詳しくはこちら

保育園・こども園
●入所案内 ●オンライン申請



幼稚園・預かり保育
●入所案内 ●オンライン申請



児童クラブ
入所案内



※各施設の電話番号などの一覧は、ホームページに掲載しています。

令和9年度

保育園・幼稚園・こども園などの入所申し込みが始まります

保育教育課☎552-1115/子育て企画課☎552-0075

受付期間 11月2日(月)～30日(月) ※申込書による申請の場合、土・日・祝日は除く。

申請方法 オンラインによる申請 **今年度からスタート!**

マイナポータルから申請できます。案内に従い、入力・必要書類を提出してください。申し込みの種類によって、紙での手続きとなる場合があります。

※**児童クラブはオンライン申請できません。**

申込書による申請

- 申込書配布開始日＝**10月21日(水)～**
- 配布場所＝**保育教育課・子育て企画課・各支所・各園**

※市ホームページからもダウンロードできます。
※郵送の場合は、必ず簡易書留などの追跡可能な方法でご提出ください。

問い合わせ

【保育園・幼稚園・こども園・預かり保育】＝保育教育課
【児童クラブ】＝子育て企画課



保育園・幼稚園・こども園の違いってなんだろう？

		公立保育園	こども園		幼稚園
			公立	私立	
施設の概要		家庭で保育ができない子どもを、保護者に代わり保育する児童福祉施設	就学前の子どもに幼児教育・保育を行う施設		幼稚園教育要領に基づき幼児教育を行う施設
入園要件	0～2歳	保育を必要とする事由があること			
	3歳				
	4～5歳		長時間保育（朝～夕方）利用の場合は保育を必要とする事由があること 短時間保育（朝～昼過ぎ）利用の場合は事由不要		保育を必要とする事由不要
園区指定		なし	0～3歳児＝なし 4～5歳児＝あり	なし	あり



4月1日から新しい園がスタートします！
・篠山幼稚園、たまみず幼稚園、岡野幼稚園が統合し、「**ささやま幼稚園**」に！
・かやのみ幼稚園、城東保育園が統合し、「**かやのみこども園**」に！

11月9日(月)～15日(日)

秋の火災予防運動が始まります

消防本部予防課 ☎594-1118

令和8年度全国統一防火標語

「火の確認 いい日を支える いい習慣」



◆住宅防火対策

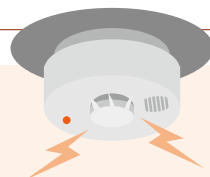
全国の令和7年中の火災による総死者数は、1,414人でした。住宅火災における死者数は970人で、全体の68.6%です。住宅火災で亡くなる死者数のうち65

歳以上の高齢者の数は730人で全体の75.3%を占めています。「住宅火災による死者」を防ぐため、住宅用火災警報器を設置し、正しく維持管理しましょう。

◆住宅用火災警報器を設置、点検しましょう！

住宅用火災警報器は、火災の発生を警報音や音声で住宅内の人に知らせるもので、条例でも設置が義務付けられています。まだ設置していないご家庭は、すみやかに設置してください。

- 寝室への設置を
2階に寝室がある場合は、階段上部にも設置が必要です。
- 定期点検の実施
半年に1回、点検用のひもや押しボタンで、正常に作動するか点検しましょう。
- 10年を経過すれば本体の交換
本体内部の電子部品が劣化して火災を感知しなくなることが考えられるため、本体の交換をお勧めします。



◆地震火災対策

大規模地震による建物火災の半数以上は、電気を原因とする火災です。防止対策に有効なのが、揺れを感知した際に電気を自動的に遮断する感震ブレーカーです。複数あるタイプの特徴を理解した上で設置しましょう。また、電気が遮断されることで医療用機器などが使用できなくなるため、バッテリーなどを備えてください。

悪質な訪問販売などに ご注意ください！

消防職員が訪問販売を行ったり、消防本部から業者に点検を依頼したりすることはありません。

少しでもおかしいと思ったら上記へご相談ください。



ほうしん 带状疱疹の定期予防接種 はお済みですか

健康課☎594-1117

高齢者の带状疱疹定期予防接種について、今年度対象となる方には、4月に案内を送付しています。

带状疱疹は、ワクチンを接種することで発症そのものを防いだり、重症化や長引く痛みを抑える効果が期待できます。ワクチンの種類によっては、2カ月の間隔をあけて2回接種が必要になるため、できるだけ早く接種しましょう。令和9年3月31日までの接種分については、費用助成があります。なお、長期療養中で今年度中に接種を受けられない方や、予診票の再発行などについては、上記へお問い合わせください。

対象 令和8年度中に65・70・75・80・85・90・95・100歳になる方

産後ママのサポート事業 オンライン申請が可能に

健康課☎594-1117

10月1日から、「産後ママのサポート事業」のオンライン申請ができるようになりました。申請後、10日間ほどで利用券が自宅に届きます。出産後、ご自宅からスマホやパソコンで申請できますので、ぜひご活用ください。従来通り申請用紙での窓口申請も可能です。

詳しくは、市ホームページをご覧ください。



市ホームページ



かんたん申請は
スマホで



結核検診(レントゲン撮影)のお知らせ

健康課☎594-1117

市に住民登録のある満65歳以上の方を対象とした結核検診を右記の日程で実施します。

○65歳以上＝無料
○19歳以上65歳未満＝200円

- ・今年度、肺がん検診を受けた方は受診できません
- ・64歳以下の方も受診可能です(受診料がかかります)
- ・受診券はありません
- ・事前の予約は不要です
- ・Tシャツなどを着用される方は、ボタン、金具、ホック、プリントのないものを着用してください
- ・アスベスト関連疾患検診を希望される方は、受診時に職員にお申し出ください



12月	1日(火)	10:00～11:30	丹南健康福祉センター
		13:00～14:00	今田まちづくりセンター
	3日(木)	10:00～11:30	ハートピアセンター
		13:00～14:30	城東公民館
4日(金)		10:00～11:30	丹波篠山市民センター
		13:00～14:00	西紀支所

防火ポスターコンクールの受賞作品が決定しました！

消防署警防係☎594-1119

消防本部では、幼少年の防火教育を目的とし、市内の幼稚園児および小・中学生を対象に防火ポスターコンクールを毎年開催しています。

9月15日に審査を行い、154点の力作の中から次のとおり受賞作品が決定しました。

防火安全協会長賞

か が の み な
加賀野未奈さん(味間小1年)



消防長賞

なんのあまり
南野天璃さん(城北畑小6年)



市長賞

うえむらりひと
植村理仁さん(篠山中1年)



ほか、
優秀賞：7人
入賞：9人

【受賞作品の展示】

全19作品を次のとおり展示します。

場 所 中央図書館 期 間 11月23日(月・祝)～29日(日)

パブリックコメント募集

財政持続的発展に向けた具体的な方策(案)

財政課 ☎552-5114

市では、令和5年度末に「丹波篠山市財政持続的発展計画」を策定しました。この計画に基づき、安定した財政運営を続けていくため、職員数や給与、組織の見直し、公共施設のあり方、事務事業や補助金の見直し、自主財源の確保について具体的な方策を検討してきました。この検討結果を整理し、取りまとめた「財政持続的発展に向けた具体的な方策(案)」に対する意見を募集します。

- ◆**応募期限** 11月5日(木)
- ◆**提出資格** 市内在住・在勤・在学・活動や事業を行う方、市に対して納税義務を有する方、当案に利害関係のある方
- ◆**閲覧場所** 上記窓口または各支所、中央図書館、市ホームページ
- ◆**提出方法** 任意の様式に意見、住所、氏名を記入の上、上記担当または各支所、中央図書館へ持参、郵送、FAX、またはメール
- ◆**郵送** 〒669-2397 丹波篠山市北新町41 財政課あて
- ◆**FAX** 552-5665
- ◆**メール** gyosei_div@city.sasayama.hyogo.jp

※電話での受け付けや意見に対する個別の回答は行いません。意見への対応は市ホームページで公表します。



毎年11月は オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン

社会福祉課 ☎552-7101

「189(いちはやく) 気づいたあなたに できること」

児童虐待に関する相談対応件数は依然として増加傾向にあり、子どもの命が奪われる重大な事件も後を絶たないなど、深刻な状況が続いています。

オレンジリボン運動は、「子ども虐待のない社会の実現」をめざす市民運動です。オレンジリボンはそのシンボルマークであり、オレンジ色は子どもたちの明るい未来を表しています。

児童虐待は早急に解決すべき問題であり、子どもの「命」と「権利」、そしてその「未来」は社会全体で守らなければいけません。多くの方に児童虐待の問題に関心を持っていただき、私たち一人一人が「子育てにやさしい社会」を作ることが、児童虐待の防止につながります。

◆匿名での連絡も可能です。連絡した人のプライバシーは守られます。

虐待かも…と思ったら、ご自身が出産や子育てに悩んだら、子育てに悩む人がいたら、そんな時はぜひご相談ください。

児童相談所全国共通ダイヤル	☎189
川西こども家庭センター丹波分室	☎0795-73-3866
児童虐待防止24時間ホットライン(川西こども家庭センター)	☎072-759-7799
こども家庭センター(社会福祉課)	☎552-7101
こども家庭センターふたば(健康課)	☎594-5080

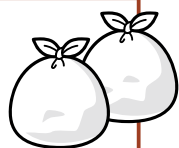
みんなに
知ってほしい!

～ごみのこと、分別のことクイズ!!～

清掃センター ☎596-0844

Q. ペットボトルを捨てる時、つぶして緑色の指定袋に入れてよいのか?

★答えは24ページへ



農業委員・農地利用最適化推進委員の推薦と募集

農業委員会事務局 ☎552-6909

令和9年3月31日をもって、農業委員・農地利用最適化推進委員の任期が満了することから、委員を募集します。地域農業の発展や農地利用の最適化の推進にご尽力いただける方の推薦や応募をお願いします。詳しくは上記へお問い合わせください。

※以下の方は推薦・応募できない場合があります。

- 破産手続き開始の決定を受けて復権を得ない方
- 禁固以上の刑に処せられた方

受付期間 11月2日(月)～30日(月)

任期 令和9年4月1日から3年間

申し込み方法

- 地区・自治会からの推薦、団体などからの推薦、農業者(2人以上)からの推薦、一般からの応募
- 支所に備え付けの用紙(市ホームページにも掲載)に必要な事項を記入し、上記へ提出

農業委員と推進委員の両方に推薦・応募できますが、両方の委員になることはできません。

農 業 委 員

活動内容

- ①毎月開催される農業委員会の総会で農地の権利移動、転用許可などの審議・決定、これらに関する現地調査
- ②農地などの利用の最適化を推進するための施策の検討や実践など

対象 農業に関する識見があり、農地などの利用の最適化の推進に関すること、その他の農業委員会が担当する職務を適切に行うことができる方

定員 19人

※農業者以外の者で中立な立場で公平な判断をすることができる方を1人以上、認定農業者などが原則過半数必要となります。

農地利用最適化推進委員

活動内容

- ①担当する地域で、農地などの利用最適化推進のための活動
- ②担当する地域での農地の利用状況調査・意向調査の実施
- ③担い手への農地の集積・集約化や耕作放棄地の発生防止・解消、新規農業参入者の推進への取り組みに伴う現地調査や指導、監視業務など

対象 農地などの利用の最適化の推進に熱意と識見があり、担当区域内で活動ができる方

定員 19人(担当区域制)

※篠山・城北、八上、畑、岡野、日置、後川、雲部、福住、村雲、大芋、西紀南、西紀中、西紀北、大山、味間、城南、古市は各1人、今田は2人。

栗の苗木購入に対する補助金

農都政策課 ☎552-1114

栗の生産拡大を図るため、栗の苗木の購入に対して補助金を交付します。

補助額 栗の苗木購入費の2分の1以内
※助成金の上限額は500円/1本。

対象 市内で栗生産のために苗木を5本以上購入した方
※令和8年4月1日以降の購入が対象です。
茶畑からの改植の場合は事前にご相談ください。

申し込み方法

申請書、領収書、本数が証明できる購入書類、植栽後の写真、植栽場所の地図を上記へ提出

新しい教育委員が就任しました

教育総務課 ☎552-5709

教育委員会は、教育長と4人の教育委員で構成しており、合議により、丹波篠山の教育行政の基本方針などについて決定を行います。

9月29日の市議会で同意を得て、新しく教育委員に遠山雅治さんが就任しました。

任期 9月29日～
令和9年5月14日





丹波篠山市
ホームページ

特集

タウントップピックス

HOOTーく

情報ピックアップ

市政リーダー

インフォメーション

おでかけ相談

はぐくみ

街かどリポート

栄光輝く

まちの話

募集

市営・県営住宅 入居者

地域計画課 ☎552-1118

入居可能時期は令和9年2月の予定です。

募集団地 ①河原町団地、今田団地、西岡屋団地

②篠山糯ヶ坪住宅、篠山乾新町鉄筋

家賃 ①1万6,500円～4万1,800円

②1万6,200円～5万5,100円

期 11月9日(月)～13日(金)

申 上記および各支所に備え付けの申込書、公開抽選会参加者届出書を提出 ※郵送不可。

※上記以外にも募集中の住戸があります。詳しくは上記へお問い合わせください。

古典講座「源氏物語を読む -花宴巻-」参加者 青山歴史村 ☎552-0056

古典になじみのない方、源氏物語を初めて読む方も大歓迎です。

日 11月7日(土)13:30～15:00

場 上記 講 中西健治さん(元立命館大学文学部教授)

定 20人 ※予約優先。 ￥ 200円(テキスト代)

申 上記へ電話またはホームページから

ひょうご出会いサポートセンター出張登録会 & プチ出会いイベント in 丹波篠山 参加者

ひょうご出会いサポートセンター ☎050-1790-2805

日 11月22日(日) ※要予約。

場 丹波篠山市民センター

【出張登録会】

時 男性の部＝11:00～12:00、

女性の部＝12:30～13:30

【プチ出会いイベント】

時 14:00～15:00 対 25～39歳の男女

定 男女各5人 申 右記二次元コードから

※詳しくは上記へお問い合わせください。



予約オム

ぶら～っとサンデー 11月の

中央図書館 ☎590-1301

芸術の秋にふさわしいクラシックやジャズの演奏で、特別なひとときを図書館でお過ごしください。

日 11月22日(日)11:00～16:00(奇数月の第4日曜日)

場 上記

内 フリーマーケット、キッチンカー、館内cafe、出演者による演奏など

秋の里山まつり ～黄葉の里山にどっぷり、ゆったり！～

ささやまの森公園 ☎557-0045

黄葉に色づくささやまの森公園で、グルメコーナーや体験コーナーをお楽しみください。

日 11月8日(日)10:00～15:00 ※荒天中止。

場 上記

内 体験コーナー、グルメコーナー、ステージ「ait guitar trio」によるギター演奏など

第14回たんばっ子！学びフェスタ

たんばっ子！学びフェスタ実行委員会

(丹波教育事務所内) ☎552-7489

丹波地域の子どもたちに、なかなかできない体験の機会を提供します。

日 11月23日(月・祝)10:00～15:00

場 四季の森生涯学習センター

内 体験型ワークショップ、チャレンジQuest

対 小学生および保護者、地域住民など

映画上映会『大きな家』

社会福祉課 ☎552-7101

児童養護施設で暮らす子どもたちの日常を描いたドキュメンタリー映画です。ぜひご参加ください。

日 11月28日(土)①10:00～②14:00～

場 ①エビスシネマ。(丹波市)

②メガエビス。(さぎそうホール)

※詳しくは、下記ホームページをご覧ください。

問 里親支援センターウェルころ ☎072-755-7118



「子育て世帯向け」市営住宅内覧会

地域計画課 ☎552-1118

小学校が目の前！まずは見学だけでも大歓迎です。

日 11月14日(土)、15日(日) ※予約不要。

時間 いずれも10:00～15:00

団地 市営こしお団地8号(本郷107)

※3LDK・駐車場2台付き、家賃2万1,300円～。

対 ①持ち家がなく住まいに困っている世帯

②中学生以下の子どもがいる世帯または夫婦の合計年齢が80歳未満の世帯

スポーツを気軽に体験「丹波篠山スポーツの日」 丹波篠山市スポーツ協会(社会教育課内) ☎552-5769

日 11月14日(土)13:10～16:20

※雨天の場合、中止または変更の可能性があります。

場 丹波篠山総合スポーツセンター

内 空手道、少林寺拳法、バドミントン、剣道、柔道、陸上競技、サッカー、軟式野球、ソフトボール、ゲートボール、ホッケー、グラウンド・ゴルフ、ソフトテニス、テニス

持ち物 飲み物、タオル、体育館シューズ ※サンダルは不可。

保護猫譲渡会

農村環境課 ☎552-6253

人と動物が調和し共生する「やさしいまちづくり」をめざし、開催します。

日 11月15日(日)13:00～16:00

場 篠山技能高等学院

内 保護猫の譲渡、野良猫の地域問題に関する相談

問 (一社)丹波篠山いぬねこ友の会

☎080-5342-8953(酒井)

第53回丹波合唱祭

丹波文化団体協議会事務局(丹波の森協会事業課内)

☎0795-73-0933

丹波地域の合唱団体が発表会を開催します。

日 11月15日(日)12:30～16:00

場 田園交響ホール 定 800人

Living Information

催し

新収蔵品「青山家の名品」展

歴史美術館 ☎552-0601

日 10月28日(水)～12月24日(木)

※月曜日は休館(祝日の場合は翌平日)。

時間 9:00～16:30 場 上記

内 新たに寄贈された青山家所縁の品々

￥ 大人＝700円、高校生以下＝500円

※11月中は市民は無料。在住・在学を証明できるものをお持ちください。

第25回「安全・安心な丹波篠山をつくる市民の集い」 地域振興課 ☎552-5112

犯罪や交通事故のない安全で安心な丹波篠山市を実現するために開催します。

日 11月21日(土)13:30～15:30

場 四季の森生涯学習センター

オーガニックテーブルマーケット

農都政策課 ☎552-1114

有機野菜や加工品、料理を販売し、新鮮で安心な食材の魅力を提供します。

日 11月28日(土)10:00～16:00

場 丹波篠山市民センター

内 農産物・加工品・お弁当などの販売、料理講習会

丹波篠山市・上廣歴史文化フォーラム

『羽柴秀長と藤堂高虎』

文化財課 ☎552-5792

兄・秀吉の天下取りを支えた羽柴秀長と、築城の名手で篠山城の築城にも携わった藤堂高虎。激動の時代を生き抜いた2人の武将について学びます。

日 12月5日(土)13:30～15:00

場 丹波篠山市民センター

講 黒田基樹さん

(駿河台大学教授、大河ドラマ「豊臣兄弟!」監修)

定 200人 ※申し込み不要。

広告

MUSBELL

うちの子も結婚できました!

独身のお子様の結婚相談

あきらめないで! まずはお気軽にご連絡ください

結婚相談所ムスベル神戸

マル道マークCMS取得 ムスベル株式会社

神戸市中央区雲井通4丁目2-2 マークラー神戸ビル5階

営業時間:10時～19時 定休日:第2・第4水曜日

通話料無料 0120-138-026

広告

創業130余年 地域密着 まかせて安心

季節 替わりには小掃除で!

畳・障子・アミ戸・襖のお悩み解決を!

<毎月先着1名様>

畳の表替え6枚以上で

障子又は網戸を最大 計4枚まで 無料で張替します!(格安品除く)

広瀬たたみ店

079-595-0535

丹波篠山市真南条中 540

(土・日・祝日も営業)

地域包括ケアシステムを紀洋会のネットワークで

医療と介護で地域のみなさまをサポートいたします

市内全域をカバーしています

岡本病院

15診療科・透析センター

紀洋会 ホームページ

岡本病院 インスタグラム

介護事業所 インスタグラム

各事業所のInstagram もぜひご覧ください

介護老人保健施設 咲楽荘

入所・通所リハ・ショート・訪問リハ 短時間リハビリ専科 (午前中・送迎付)

・介護医療院・訪問看護

・看護小規模多機能

・小規模多機能・グループホーム

・通所介護・居宅介護・介護付き有料老人ホーム

各施設予約受付中 見学随時 お気軽にお問合せください

ご相談は… 医療 079-594-1616 介護 079-590-2121

日 = とき、場 = ところ、内 = 内容、講 = 講師、対 = 対象、定 = 定員、￥ = 参加費、期 = 申込期限・期間、申 = 申し込み方法、問 = 問い合わせ



丹波篠山市
ホームページ

特集

タウントップニュース

HOOTーく

情報ピックアップ

市政レーダー

インフォメーション

おでかけ相談

はぐくみ

街かどリポート

栄光輝く

まちの話題

「ふるさと創生奨学生」予約申請受付開始 教育総務課☎552-5709

対 次の全てに該当する方①学校教育法に規定する高等学校、特別支援学校高等部、高等専門学校、専修学校または各種学校に進学を希望する方②本人または保護者が市内在住の方③経済的理由で修学が困難な方④責任をもって返済できる方

貸与額 国公立＝12万円/年、私立＝24万円/年

期 11月6日(金)～27日(金)

申 窓口に備え付けの申請書(市ホームページ掲載)を上記へ提出

市内郵便局 昼時間帯の窓口業務の 休止について

郵便局ネットワークを維持していくため、一部の郵便局において昼時間帯の窓口業務を休止します。ご不便をおかけしますが、ご理解ご協力をお願いします。

休止開始日 11月24日(火)

郵便局名 ①大山(596-0050)、今田(597-2050)、西古佐(594-0036)、本郷(592-0050)②篠山日置(556-2050)③城南(594-0494)、丹南(594-0050)

休止時間 ①12:00～13:00②12:30～13:30
③13:00～14:00

※ATMは通常通りご利用いただけます。

※詳しくは上記各郵便局へお問い合わせください。

中間マージン
一切なし!

雨漏り

ゴミ詰まり

広告

雨どい修理専門店へ!

「広報丹波篠山を見た」で

修理1か所あたり
4,800円 ▶ 3,000円

あまどい屋
宝塚中央店
中岸工務店

担当直通: 070-4172-5790
フリーダイヤル: 0120-300-544

子育てガイドブックへの広告掲載にご協力を 子育て企画課☎552-0075

子育てに役立つ情報を子育て世代に届けるため、子育てガイドブック「ささっすくすくガイド」を発行しています。令和9年版の掲載広告を募るため、共同発行者である(株)サイネックスが市内事業者などを訪問します。ご理解、ご協力をお願いします。

農地転用事業進捗状況(完了)報告書の 提出をお願いします

農業委員会事務局☎552-6909

農地転用許可を受けられた方は、申請された農地転用事業の完了または進捗状況について、完了報告書を提出する必要があります。現場写真を添付の上、ご提出をお願いします。詳しくは上記へお問い合わせください。

兵庫県最低賃金の改正

商工観光課☎552-0100

10月1日から、兵庫県の最低賃金が1,172円/時に改正されました。最低賃金は、パートタイマー、アルバイトなど、全ての労働者に適用されます。

問 伊丹労働基準監督署☎072-772-6224

兵庫労働局労働基準部賃金室☎078-367-9154

兵庫県高等学校駅伝競走大会

兵庫県高等学校体育連盟丹有支部陸上競技部
(篠山鳳鳴高等学校内) ☎552-0047

日 11月1日(日)

時間 男子スタート＝10:10、
女子スタート＝10:20

コース 大正ロマン館前～細工所(女子折返点)～立金(男子折返点)～篠山鳳鳴高等学校

★コースおよび周辺道路で交通規制が実施されます。詳しくは主催者ホームページをご覧ください。



お知らせ

狩猟が解禁されます

森づくり課☎552-1117

狩猟期間は、兵庫県に狩猟登録をした猟師が市内で活動します。狩猟期間中に入山される方は、次のことにご注意ください。

- 目立つ服装を心掛け、見通しの良い道を利用する(迷彩服は厳禁。白色タオルも控える)
 - わな設置の看板(標識)がある場所には近づかない
 - 存在を相手に知らせるため、鈴やラジオを携帯する
- 期** 11月15日(日)～令和9年2月15日(月)
※二ホンジカとイノシシは令和9年3月15日(月)まで。



クリーングリーン作戦にご協力を!

農村環境課☎552-6253

地域の環境美化と自然環境保全を推進するため、クリーングリーン作戦を実施いただいています。実施日は自治会によって異なりますので、回覧などでご確認ください。また、クリーングリーン作戦の際は、ごみひろいや草刈り時にできる自然環境保全の取り組み「エコアップ」を実施してみましょう!



取り組み事例

広告

**お墓・お位牌の名前入れは
お済みですか?**

追加彫りのご依頼は

森田石材店

フリーダイヤル 0120-4114-78

Living Information

募集

令和8年度子どもの発達支援講演会 参加者

丹波篠山市児童発達支援センターわかば☎552-0236
/FAX 552-6808

日 11月28日(土)10:00～12:00

場 丹波篠山市民センター

講 三木裕和さん(元立命館大学産業社会学部教授)

申 上記へ電話またはFAX

丹波篠山市史編さん調査最前線 「丹波篠山の中世文書を読む」参加者 文化財課市史編さん室☎593-1070

【講座①「酒井文書にみる中世武士のあり方」】

日 12月13日(日)13:30～15:30

場 丹南健康福祉センター

講 前田徹さん(兵庫県立歴史博物館 主査・学芸員)

【講座②「丹波国人荻野朝忠の軌跡―軍忠状・訴訟文書を読む」】

日 12月20日(日)13:30～15:30

場 丹波篠山市民センター

講 市沢哲さん(神戸大学大学院人文学研究科教授)

定 各回40人

上下水道

上下水道料金のお支払いは 安心・便利・確実な口座振替で

経営企画課☎552-5094

毎月27日にご指定の口座から引き落としとなります(27日が休日の場合は翌営業日)。

口座振替をされていない方には納付書を送付していただきますが、金融機関やコンビニ、電子決済でお支払いいただく必要があります。口座振替にすると毎月自動で引き落とされるため、支払い忘れがなく、支払いに行く手間が省けて便利です。

「準中型免許」取得モニターにご協力をお願いします

広告

【準中型免許】の指定前教習を行います。モニターでの取得はとってもおすすめです。詳しい内容は右の二次元コードから!!



Mランド丹波ささ山校(篠山自動車教習所) ☎079-552-0815
✉info@sasayama-ds.com

廃車 買取

廃車買い取ります

※個人様・業者様は問いません!

自動車リサイクル事業

・引取業 第20281802126号 ・フロン類回収業 第20282802126号
・解体業 第202838002126号 ・破砕業 第20284802126号

ユニバーサル環境(株) ☎079-594-1237

丹波篠山市追入奥坪595-1 代表取締役 小 西 弘 樹



日 =とき、**場** =ところ、**内** =内容、**講** =講師、**対** =対象、**定** =定員、**¥** =参加費、**期** =申込期限・期間、**申** =申し込み方法、**問** =問い合わせ



丹波篠山市
ホームページ

特集

タウントップニュース

HOOTーく

情報ピックアップ

市政リーダー

インフォメーション

おでかけ相談

はぐくみ

街かどリポート

栄光輝く

まちの話

暮らしの情報版

ごみのこと

・清掃センターへの休日のごみの持ち込み

清掃センター ☎596-0844

日 11月23日(月・祝)
9:00~11:45、13:00~16:00

・粗大ごみの戸別収集(第2水曜日)

農村環境課 ☎552-6253

収集日 11月11日(水) 手数料 1,100円

※11月6日(金)17時までに農村環境課、各支所
まで申し込み。

※LINE からでも申し込みができます。

アプリで市公式LINE アカウントを友だちに追
加し、メニュー欄で「ごみ」→「粗大ごみ収集
申込」と順にタップしてください。

・資源ごみの拠点回収(第1・2・3水曜日)

農村環境課 ☎552-6253

日にち	時間	場所
11月4日(水)	7:00~10:00	城東支所・丹南支所
11月11日(水)	7:00~10:00	多紀支所・西紀支所
11月11日(水)	8:30~10:00	清掃センター
11月18日(水)	7:00~10:00	市役所・今田支所

証明書の発行など

市民課 ☎552-5242

・日曜窓口(毎月最終日曜日)

日 11月29日(日)9:00~12:00

・延長窓口(毎月第2木曜日)

日 11月12日(木)17:00~19:00

今月の納税

税務課 ☎552-6927

11月は、国民健康保険税(5期)を納める月です。

納期限は11月30日(月)です。

納期内納付にご協力ください。

市税などの納付には、便利な口座振替やコンビニ払
い・スマートフォンのアプリ決済をご利用ください。



令和8年9月末現在(前月比)

人 □ 38,084人 (-98人)
女 19,714人 (-45人)
男 18,370人 (-53人)
世帯数 17,894世帯 (-52世帯)

みんなのひろば

掲載を希望する方は、市長公室 ☎552-6160までお問い合わせください

開催

第7回関大OBと行く

歴史探訪ウォーク

日 11月7日(土)13:00~16:30

※雨天決行。

場 今田地区

※13時に丹南支所前集合。

内 住吉神社(蛙の宮)・和田寺・立杭
地区を探訪

講 久下隆史さん

(関大S47年文卒 日本民俗芸能
学会評議員)

¥ 500円 定 27人 期 10月31日(土)

申 ①住所、②氏名を明記の上、
FAX(556-2851)またはメール
(kakuchan.1952@au.com)

問 関西大学校友会篠山市部

☎090-5900-0905(松本)

丹波篠山市民プラザ 土曜活動ひろば

日 11月7日(土)

場 丹波篠山市民センター

◆1部◆9:30~11:00

内 「楽しく美香草」によるアロマ
スプレーづくり

◆2部◆14:30~16:00

内 「グーダドラム リズムオーケス
トラ 響合いの和」による演奏

¥ 材料費(1部のみ)、カフェでのド
リンク代

問 丹波篠山市民プラザ ☎552-0001

第22回ヘリテージマネージャー

大会 in たんば

「活かす。再生(なお)す。」をテ
ーマに開催します。

日 11月15日(日)

市内団体や市民の皆さんに情
報発信の場を提供し、情報交換を
図るためのコーナーです。このひ
ろばを利用して、市民の皆さんの
交流が深まると嬉しいです。

時間 午前の部=10:30~12:00、
午後の部=13:30~15:30

場 午前の部=西町 or 市野々、
午後の部=篠山小学校講堂

期 11月7日(土)

申 問 ヘリテージたんば大会実行委
員会事務局

✉ mizutani.sekkeisya+info@
gmail.com(水谷)

第3回ふくすみSHUKUBA祭り

空き教室を活用した事業者の活
動紹介を目的に開催します。

日 11月28日(土)10:00~16:00

場 旧福住小学校

内 アート鑑賞、ワークショップ、
マルシェ、スタンプラリーなど

問 NPO法人SHUKUBA

☎550-9082(佐々木)

消費生活センターからのお知らせ

消費生活センター ☎552-1186

警察官を名乗る詐欺電話に注意!

警察官を名乗る詐欺電話が急増しています。着信画
面が偽造されて警視庁の代表番号を表示させたり、末
尾が(0110)の警察署代表番号に偽装して着信画面に
表示させたりする手口もあります。お金の話になれば
詐欺を疑いましょう。

【これだけは覚えておいて!】

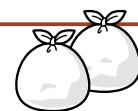
○警察官はLINEのトークやビデオ通話で連絡しない

○警察官はビデオ通話などで逮捕状や警察手帳を見
せない

○警察官は個人名義口座に振り込むよう指示をしない

警察からと思われる電話であっても、所属や担当者
名などを聞いた上でいったん電話を切り、家族や周囲
に相談しましょう。

★困ったとき、不審に思ったときは、消費生活セン
ターに相談してください



P19 ~ごみのこと、
分別のことクイズ!!~の答え

A. できるだけつぶさずに緑色
の指定袋に入れて捨てる

複数のペットボトルを圧縮
し、ブロック状にして引き渡
します。ペットボトルがつぶれていると、うまく
圧縮できずブロック状にならないため、できるだ
けつぶさないでください。



「丹波篠山みんなの手話コーナー」

社会福祉課 ☎552-7102

「おいしいものたくさんのお秋」の手話を覚えましょう!

10月8日に黒枝豆が解禁されました! /



「丹波篠山みんなの手話」(市ホームページ)で
いろいろな手話表現を配信中!



お知らせ



自衛隊一般曹候補生採用試験

自衛隊兵庫地方協力本部柏原地域事務所

☎0795-72-1949

日 一次=11月28日(土)~12月6日(日)の希望日、
二次=令和9年1月7日(木)~13日(水)の指定日

場 兵庫県内

内 筆記試験・適性試験、口述試験・身体検査

対 18歳以上33歳未満の日本国籍を有する男女

採用時期 令和9年3月下旬~4月上旬

期 11月20日(金)

令和8年度第3回兵庫県警察官募集試験

篠山警察署警務課 ☎552-0100

試験日 令和9年1月9日(土)

受験資格

①早期チャレンジ区分=36歳未満の

4年制大学の3年に在学している方

②キャリアアピール区分=民間企業などにおいて、勤
務経歴2年以上の方

定 ①男性100人、女性20人②男性20人、女性10人

期 11月30日(月)~12月18日(金)

※詳しくはホームページをご覧ください。



人権メッセージコーナー

人権推進課 ☎552-6926

秋の夜長、自分自身を振りかえる機会に。

秋の夜長、草花の咲き乱れる季節。花を愛でて心安
らぐ「花言葉」を知り、秋の風情を楽しめるのがこの
時期です。

この「花言葉」は、その花の色や形、香りなどから
人が表した、感性から生まれたもので、明るく肯定的
な言葉が多いです。しかし、これとは真逆に、時とし
て人を否定したり侮辱したりする「人権侵害の言葉(態
度)」で表されることがあります。人の持つ性なのでし
ょうか。人は日常の暮らしの中で、何かしらの利害が
生じたときに自身の優位性を保つため、相手を貶める
言動になりがちです。それが人権侵害につながることで
、差別であると認識できなくなるケースがあります。

日頃から人権意識を高めること、人権感覚を磨くこ
とを考える上で、自己点検することの大切さを学んで
いきたいものです。

各地で行われている住民学習は、そんな自分自身を
振り返る学びの機会として、捉えていただくことを願
っています。

日 = とき、場 = ところ、内 = 内容、講 = 講師、対 = 対象、定 = 定員、¥ = 参加費、
期 = 申込期限・期間、申 = 申し込み方法、問 = 問い合わせ

健康Health

問い合わせ 丹波篠山市医師会 ☎552-8225 / 健康課 ☎594-1117

休日診療	と き	場 所	時 間
	日曜・祝日 (1・3・8・15・22・23・29日)	ささやま医療センター 丹波篠山市黒岡5 (☎552-1181)	9:00～12:00／ 14:00～17:00

丹波地域小児救急医療電話相談窓口
☎0795-78-9290

対応時間 平日＝17:30～翌8:00
土・日・祝日＝24時間

相談Consultation

☎は事前に申し込みが必要です。
ところ＝丹南健康福祉センター〔福祉セ〕、丹波篠山市民センター〔市民セ〕、四季の森生涯学習センター〔四季セ〕

消費生活相談 消費生活センター ☎552-1186
月～金曜日9:00～16:30〔上記〕

心配ごと相談 市社会福祉協議会 ☎590-1112
13日(金)9:00～11:30〔市民セ〕/20日(金)9:00～11:30〔福祉セ〕

行政相談 地域振興課 ☎552-5112
13・27日(金)9:00～11:30〔市民セ〕/6・20日(金)9:00～11:30〔福祉セ〕

☎ 無料法律相談(年度中2回まで) 地域振興課 ☎552-5112
4・11・18・25日(水)13:30～15:30〔市民セ〕
※予約受け付けは10月22日(木)～。

☎ 電話無料法律相談(夜間) 地域振興課 ☎552-5112
25日(水)17:30～20:00
※予約受け付けは10月22日(木)～。

☎ 司法書士による無料法律相談会
司法書士会たんば支部 ☎090-8147-3116(河南)
21日(土)13:30～16:00〔市民セ〕

人権相談 人権推進課 ☎552-6926
月～金曜日9:00～17:00〔上記〕
人権擁護委員 6日(金)9:00～11:30〔福祉セ〕/27日(金)9:00～11:30〔市民セ〕

☎ 性的マイノリティ特設電話相談 人権推進課 ☎552-6926
月～金曜日9:00～17:00〔上記〕

☎ フィフティカウンセリングルーム
男女共同参画センター ☎552-1511
11日(水)・26日(木)・29日(日)各50分
①10:00～②13:00～③15:00～〔上記〕

女性のための悩み相談 男女共同参画センター ☎552-1511
月～金曜日9:00～17:00〔人権推進課〕
火～日曜日9:00～17:00〔上記〕

空き家(不動産)無料相談会
丹波篠山暮らし案内所☎552-4141
21日(土)13:00～16:00〔市民セ〕

☎ 土地家屋調査士による無料登記相談
兵庫県土地家屋調査士伊丹支部丹波篠山地区(細山)☎506-2841
21日(土)13:30～16:00〔市民セ〕

☎ 年金事務所による予約相談
ねんきんダイヤル ☎0570-05-4890
月曜日8:30～18:00、火～金曜日8:30～16:00、
第2土曜日9:30～15:00〔西宮年金事務所〕
※予約受け付けは1カ月前～。

教育・悩み相談 教育研究所 ☎552-5824
月～金曜日9:00～12:00、13:00～16:30〔上記〕

発達相談 ささやま支援学校 ☎552-5237
月～金曜日9:00～16:50〔上記〕※水曜日の午後は除く。

不登校・ひきこもり当事者家族会 長寿福祉課 ☎552-5346
25日(水)19:00～21:00〔四季セ〕

家庭児童相談・ひとり親相談 社会福祉課 ☎552-7101
月～金曜日9:00～17:00〔上記〕

こころのケア相談 長寿福祉課☎552-5346
17日(火)13:30～16:30〔市役所〕

アルコール相談 丹波健康福祉事務所☎0795-73-3767
27日(金)13:15～16:30〔四季セ〕

☎ ふくしの法律相談会
高齢者・障がい者権利擁護サポートセンター ☎594-2022
17日(火)13:30～15:30〔四季セ〕

☎ 高齢者こころの相談 長寿福祉課 ☎552-5346
20日(金)13:30～16:30〔市民セ〕

☎ 精神障害者・家族相談会 社会福祉課☎552-7102
9日(月)14:30～16:30〔市役所〕

結婚相談 結婚相談室りんぐ(市民セ内) ☎552-3455
火・木・土・日曜日9:30～17:00〔上記〕

49歳までの若者のための就労相談窓口
さんだ若者サポートステーション ☎079-565-9300
24日(火)各50分①13:00～②14:00～③15:00～〔市民セ〕

☎ 無料経営相談 兵庫県よろず支援拠点 ☎078-977-9085
12日(木)①13:15～②14:30～③15:45～〔市民セ〕

外国人相談 地域振興課 ☎552-5112
月～金曜日9:00～16:00〔上記〕

各種相談の詳細や、
そのほかの相談はこちら



おでかけ情報



中央図書館・視聴覚ライブラリー

☎590-1301 FAX594-5450



秋の読書週間特別企画「本の福袋」

司書が厳選したオススメ本を3冊1セットにして貸し出します。中身はお楽しみに！

期 11月5日(木)～ ※無くなり次第終了。

中央図書館の配本所

多紀支所、ハートピアセンター、城東支所、西紀支所、西紀分室、今田支所で、本の貸し出し・返却などができます。

【映像紹介】
今月は「川内多々奴比神社秋季例大祭(令和元年)」



2026年11月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	③	4	5	6	⑦
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

★22日はぶら～っとサンデー(奇数月の第4日曜日)

※□＝中央図書館、図書コーナーとも休館。

※□＝図書コーナーのみ休館。

※おはなし会：
○＝中央図書館、
♡＝図書コーナー、
★＝♡♡両方。

INSTITUTION EVENT

※掲載は一部です。詳しくは各施設のホームページなどでご確認ください。

ちるみゅー

☎ 554-6000



◆玉ねぎ皮染め秋色バッグ

日 11月1日(日)

◆わくわく図工屋台

日 11月8日(日)

◆スタンドグラス風アクセサリー

日 11月15日(日)

◆おにぎり弁当でピクニック

日 11月21日(土)

◆あめ細工にチャレンジ！
・クリスマススワッグ

日 11月29日(日)

【地域の大人の方への催し】

◆メロディサロン

日 11月5日(木)

◆ノルディック

日 11月26日(木)



丹波篠山総合
スポーツセンター

☎ 552-8681



◆「ひざ誘導ソール」

搭載シューズ体験会

ひざの負担の偏りを少なくし、
優れた衝撃吸収を実現した3層構造のシューズを試し履きできます。

期 11月11日(水)～27日(金)

◆ミズノ流おやこ忍者学校

日 11月23日(月・祝)

対 3歳～小学2年生の子どもと保護者

¥ 2,200円/組

持 室内用シューズ、飲み物、タオル

申 右記二次元コードから



ホムページ



丹波並木道
中央公園

☎ 594-0990



◆フードストリート in なみきみち

地元丹波地域や兵庫県内のおいしいものが大集合！

日 11月23日(月・祝)
10:30～15:00 ※雨天中止。

◆花と緑の教室

「クリスマスリースづくり」

日 11月27日(金)

午前の部＝10:30～12:00
午後の部＝13:30～15:00

¥ 3,000円

定 各回12人(先着順)

期 11月13日(金)

◆こころと体の癒し講座

「ハーバリウムづくり」

日 11月28日(土)

13:30～15:00

¥ 1,000円

定 10人(先着順)

期 11月27日(金)



ホムページ



ちるみゅー イベント情報

11/22(日)、11/23(月・祝)

第12回丹波ささやま人形劇フェスタ

各地の人形劇団がちるみゅーに大集合！人形劇を2日間見放題（一部プロ劇団は有料）。篠山こども人形劇団も出演します。

大道芸やおいしいもの屋台など、にぎやかな2日間をお楽しみください。

内 【人形劇】人形劇団クラルテ（プロ）
『瓜子姫とあまんじゃく』『おおかみと七ひきのこやぎ』
篠山こども人形劇団ほか、各地のアマチュア人形劇団
【ステージイベント】和太鼓ユニット、腹話術ニッシャ堂

申 問 篠山チルドレンズミュージアム ☎554-6000



プティプリ情報

月1 木曜日 リトミック

日 11月12日、12月10日
時 ① 10:00～10:30 ② 10:40～11:10 ③ 11:20～11:50
※時間指定はできません。
場 プティプリ 講 寺崎万里さん
対 首すわり～就学前の子ども
定 各4組程度（市民優先）
持 タオル・飲み物
服 動きやすい服装 ￥300円/人
※2人目以降、1歳～+100円、2歳～+300円
申 ①保護者の名前②子どもの名前と生年月日③連絡先④初回or2回目以降⑤きょうだい連れの場合は名前と生年月日⑥市民or市外を明記の上メール（petit-prix@satomon.jp）
問 プティプリ ☎550-9036

注目イベント

11/12(木) つくしんぼ広場

時 11:00～11:30
場 丹南児童館
内 人形劇、マジックなど
講 中野母親クラブ
対 0歳～就学前の子どもと保護者
定 40人
問 丹南児童館 ☎594-1003



11/26(木) うたって あそぼう♪

時 11:00～11:40
場 丹南児童館
内 わらべ歌・季節の歌・手遊び歌など
講 どれみバンド
対 0歳～就学前の子どもと保護者
定 40人
問 丹南児童館 ☎594-1003



他にも楽しいイベントがもりだくさん！

詳しくは
子育てカレンダーから



子育てに
関する情報を
掲載して
います

11月

健康カレンダー

4日(水)	子育て相談日 要予約:594-1117
5日(木)	★2歳児歯科健診(R6年5月生まれ)
9日(月)	★乳児健康相談(R8年1月生まれ)
11日(水)	離乳食教室 要予約:594-1117
12日(木)	★1歳7カ月児健診(R7年3月生まれ)
19日(木)	★3歳児健診(R5年5月生まれ)
21日(土)	★パパママ教室(R9年2・3月出産予定)
26日(木)	★4カ月児健診(R8年7月生まれ)

問 丹南健康福祉センター（健康課）☎594-1117 ★は対象者に個別に案内します

日＝日付、時＝とき、場＝ところ、内＝内容、講＝講師、対＝対象、定＝定員、持＝持ち物、服＝服装、￥＝参加費、期＝申込期限・期間、申＝申し込み方法、問＝問い合わせ

はぐくみ

遊びで発達

11/11(水)

～ワクワクする気持ちが 子どもの脳を活性化させる～

時 10:00～11:30
場 B&G海洋センター体育館
内 親子ふれあい運動遊びの指導・講話
講 児童支援センターえがお職員
対 6カ月～就学前の子どもと保護者
定 30組（先着順）持 上靴（親子ともに）、お茶、タオル
服 動きやすい服装（親子ともスカート不可）
期 11月9日（月）
申 問 ささやま子育てふれあいセンター ☎556-2100



11時30分まで
会場で遊べるよ！

赤ちゃん広場

11/5(木)

時 10:00～11:00
場 たんなん子育てふれあいセンター
内 簡単制作、赤ちゃん体操、絵本読み聞かせなど
対 2カ月～1歳未満の子どもと保護者
※きょうだいは参加できません。
定 10組（先着順）持 バスタオル、お茶
期 11月2日（月）
申 問 たんなん子育てふれあいセンター ☎594-1040



ぼくとわたしの作品らんど

絵画
「6年間テンキュー
ありがとう!!」



城北畑小6年生
石田帆空さん



6年間一緒に過ごしたランドセルへのありがとうの気持ちを表しました。金色を作るための色の配合が難しかったです。

絵画
「存在してくれて
ありがとう」



城北畑小6年生
高橋拓杜さん



たくさんの思い出をくれたランドセルへのありがとうの気持ちをこめました。革の質感を上手く表現できました。

絵画
「ペップカラー『ゆうき
がでるかっこいいいろ』」



岡野小2年生
大野悠楽さん

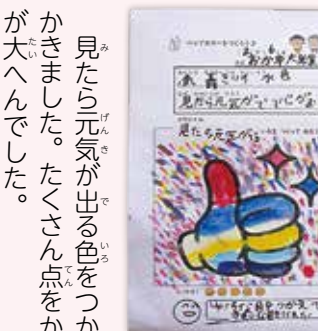


ゆうきが出たり、がんばりたい気もちが出たりする色をたくさんつけてかきました。

絵画
「ペップカラー
『見たら元気になるいろ』」



岡野小2年生
岡本大輝さん



見たら元気になる色をつかってかきました。たくさん点をかくのが大へんでした。



ガラス工房るん

GEAD (ギアッド)

布一途 (ふいっと)



「工芸作家とつながろう」 クラフトウィークの楽しみ方！

おすすめの楽しみ方
を、製作委員会の方
に聞いてみました。

「作家」と聞くと気難しそうなイメージですが、気さくな方ばかりです。ぜひこの機会に、いろんな話を聞いてみてください。



田川剛さん

実際に作品を作っている現場で直接買うという経験は、ただ既製品を買うこととはまた違った思い出に残ります。例えばコーヒーを飲むたびに作家の顔が浮かぶような、思い出に残る逸品を見つけてほしいです。

普段の生活の中で使える作品がたくさんそろっています。地元の人
の暮らしがちょっと豊かになるような出会いがあればうれしいです。

クラフトウィーク期間中、オープンスタジオに参加している工房
を巡るスタンプラリーが開催されます。スタンプを3つ集めるとオリ
ジナル手ぬぐいと交換、スタンプ5つでクラフトウィーク参加工
房の作品などが当たるクラフトガチャに挑戦できます！



中西一矢さん



加古勝己さん



**つながった場所
丹波篠山の魅力とこれから**

クラフトヴィレッジ製作委員会の
加古勝己さん、田川剛さん、中西一
矢さんに話を伺いました。

加古さんは陶芸の創作活動の場と
して丹波篠山を選ばれ、田川さんは
全国通訳案内士として日本だけでなく
世界に向けて丹波篠山の魅力を発信
されています。そんなお二人に丹
波篠山の魅力を聞いてみると、加古
さんは「自然豊かな環境と阪神間へ
のアクセスのよさ」、田川さんは「日
本全国どこへ行っても見られる大型
ショッピングセンターや大手チエー
ン店などのまちなみがないこと」と
話されました。

また、クラフトヴィレッジの活動
を通していろんな作家さんとなが
る中で加古さんは、この風土の魅力
を感じて集まった作家同士に、似た
空気感を感じることもあったよう
です。その点は共感される移住者も多
いのではないのでしょうか。

クラフトヴィレッジ製作委員会
は、ゆるく気軽なつながりを広げな
がら、思いついたことに取り組むと
いうスタンスだそうです。そのため、
今回のクラフトウィークで開かれ
る、木こりと木工家によるイベント
「トライ・ユージング!!」や、「珈琲
とマグカップ展」のように、クラフ
トヴィレッジがきっかけでつなが
った作家間で、新しい企画が立ち上



見て、体験して、つながる、

TAMBASASAYAMA CRAFT WEEK

ー タンバササヤマ クラフトウィーク ー

人が好き まちが好き
街かど
Report

11/22日-29日

昇陽窯

細工所の竹細工
工房もりた

I NABA アナハッドワークス
WOOD WORKS

陶芸、木工、ガラス、革、染色など、さまざま
なジャンルの作り手が活動している丹波篠山。そ
んな「ものづくりのまち」の魅力に触れられるク
ラフトウィークが今年も開催されます。オープ
ンスタジオやクラフトマーケットを通して、作り手
の技やこだわりに出会ってみませんか。

問い合わせ 商工観光課 ☎ 552-6907



リポーター
西野奈緒さん

クラフトヴィレッジとは

丹波篠山には、伝統工芸として長
い歴史を持つ丹波焼のほかにも、さ
まざまな分野の工芸品があります。
その作り手の多くは、創作活動の場
として丹波篠山を選んで移住してこ
られ、それぞれ制作に打ち込まれて
います。そうした工芸作家が「つな
がり、さらに作家と市民が「つながる場
を設けよう」と立ち上がったのが、丹
波篠山クラフトヴィレッジです。そ
の中心メンバーには、工芸作家だけ
でなく、デザイナーや通訳案内士が
参加し、それぞれの得意分野を生か
して活動しています。

年間を通じて、「学ぶ工芸」や「工
房ツアー」を開催していますが、そ
の中でも特別な1週間として開催さ
れるのがクラフトウィークです。

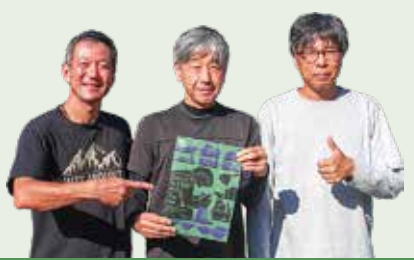
**さらに気軽に
集まれる場所へ**

6年目を迎える今年は、11月22日
(日)から29日(日)に開催されま
す。工芸作家の作品が一堂に会する
「グッドクラフトマーケット」や、

ものづくりの現場をめぐる「オープ
ンスタジオ」、木こり・木工家によ
る木工展示やワークショップを行う
「トライ・ユージング!!」、個性豊か
なマグカップが集う「珈琲とマグカ
ップ展」など催しが盛りだくさん。
オープニングとなる「グッドクラ
フトマーケット」は22日(日)、23日
(月・祝)に篠山郵便局横の大手前南
駐車場で開催されます。前回まで王
地山陶器所で行われていましたが、
規模を大きくしてより多くの方に来
てもらえる場所に変更されました。
40人を超える作家の工芸品の販売プ
ースや飲食ブース、体験コーナーも
設けられ、丹波篠山で生み出された
特別な一品と出会うことができます。
また、期間を通して行われる「オ
ープンスタジオ」は、市内27の工房
が公開され、自由に訪ねることがで
きます(予約制の工房あり)。また、
事前予約をすることで
ワークショップに参加
できる工房もあるので
要チェックです！



ホームページ



クラフトヴィレッジ製作委員会の皆さん
田川さん、加古さん、中西さん(左から)

豊かさとは

先の見えない時代と言われる現
代、地域で衣食住をまかなえること
は豊かさだと感じます。農作物に関
しては自然にイメージできました
が、今回の取材を通じて、暮らしの
道具にも「顔の見える生産者」が
いるのはすてきなと思いました。

大量生産・大量消費の時代に、「も
のづくり」を大切に守り継ぐ文化
は、持続可能な社会の一步ではない
でしょうか。丹波篠山が、多くの工
芸作家を惹きつけた豊かな自然と
もに、「ものづくり」が大切に守ら
れるふるさとであってほしいと思
います。



ご長寿お祝い訪問 (9月8日)



酒井市長、社会福祉協議会山崎義博副会長、市老人クラブ連合会清水義昭支部長が、上田久さん(102)を訪問し、長寿祝いの記念品などを手渡しました。上田さんは「両親が丈夫な体に産んでくれたおかげです」と長寿の秘訣を笑顔で話しました。

火災に備え、連携強化 (8月30日)



火災が発生すると延焼の危険が高い木造建築物が密集する下板井地区で、木造建築物密集地火災防ぎょ合同訓練が行われました。下板井自治会、篠山警察署、丹波篠山市消防団および消防本部が参加。それぞれの役割を確認し、連携を深めました。

河原町が美術館に (9月19～23日)



河原町通りに美術家や工芸家の作品が並び、まちなみアートフェスティバルが開催されました。篠山中学校美術部と南丹市立園部中学校美術部が、妻入商家群の町並みを題材に共同制作した学生アートも展示。15枚の絵を繋げて完成させた作品を披露しました。

ブータンから丹波篠山へ (9月30日)



JICA主催の獣害対策研修で、ブータンの農業行政関係者が矢代地区を訪れました。

電気柵や花火によるサルよけを視察したほか、放置果樹の伐採や栗収穫時に餌を残さないなど、住民が主体となって取り組む獣害対策について学びました。

小村さんがのど自慢で特別賞 (9月13日)

NHKのど自慢が田園交響ホールで行われ、小村杏奈さん(市西部給食センター栄養教諭)が特別賞に選ばれました。丹波篠山の魅力を全国に伝えたいという思いで舞台に立った小村さん。「日本一に輝いた丹波篠山の学校給食をPRできて満足」と話しました。



酒造安全祈願祭 (9月25日)



酒蔵での作業の安全やおいしい酒の醸造を祈願する、酒造安全祈願祭が行われました。酒の神を祭っている京都市の松尾大社から宮司を迎え、丹波杜氏など約40人が参加。今年の酒造りの無事と、「良い酒ができますように」と祈りをささげました。

栄光輝く

長年の功績や日々の努力を实らせ、栄光に輝いた皆さんをご紹介します

山本喜代治さん(川北新田) 行政相談委員



総務大臣から委嘱されるボランティアで、行政に関する疑問や困りごとの相談を受け、関係機関への橋渡しを行う「行政相談委員」。12年間にわたり活動してきた山本喜代治さんが、その功績をたたえられ、総務大臣表彰を受賞しました。

丹波篠山市には4人の委員が配置され、毎週金曜日に相談活動を行っています。相談内容は、行政に関するだけでなく、「どこに相談すればよいか分からない」「話を聞いてほしい」といった身近な困りごとまでさまざま。これまでは、隣家の危険木についての相談を担当部署につなぎ、伐採につながった事例もありました。相談の際に大切にしているのは「きいて、つなぐ」こと。『聞く、聴く、訊く』の3つの『きく』を意識し、単に話を聞くだけでなく、相手の身になって詳しく話を聞くことも心掛けています」と話します。今回の受賞を励みに、「任期まで、もう少し続けて頑張りたい」と、意気込みを話しました。

総務大臣表彰



まちの話題



旬到来！丹波篠山を彩る秋の味覚

秋の味覚が旬を迎え、市内でも丹波篠山黒枝豆や丹波栗、丹波マツタケなどの特産品の収穫や出荷が本格化しています。

遠方地区で164本の栗の木を栽培されている橋本豊彦さんの栗園(約50a)でも9月半ばから収穫が開始。栗園に落ちた「銀寄」や「筑波」などのイガ栗が次々と拾い上げられていきました。

9月28日には、丹波篠山市場でマツタケの初競りが行われました。この日は6本、計208gが競りにかかり、老舗旅館「近又」が落札されました。

10月8日には、口阪本のほ場で「丹波篠山黒枝豆販売解禁セレモニー」が行われました。地域の農家と一緒に黒大豆を育てている西紀南小学校3年生の皆さんも参加し、旬の到来を祝って解禁を宣言しました。





体長＝約4.5～5cm

ふるさとの貴重な動植物

ウスバキトンボ(トンボ科)

夏になると、羽を光らせながら水田や草原の上を群れ飛ぶウスバキトンボ。アキアカネなどが絶滅を危惧されている中、毎年、群れ飛ぶ優雅な姿を見せてくれます。

体は橙黄色で小さい黒斑があり、オスは成熟すると腹背部がやや赤化します。羽は薄く移動に適した形態で、体に比べ大きく透明ですが、後翅前縁はやや淡橙色を帯び、特に羽の付け根に橙色部があります。九州南部では春から出現しますが、本州では夏に多くなります。幼虫は本州中部以南の池沼で越冬し、春に羽化したものが次第に北上するものと考えられています。

丹波篠山自然塾・むしクラブ代表 大塚剛二さんの協力

まようもまのいぬ122

「芸術文化は 体力勝負!？」



★詳しくは、30・31ページをご覧ください。

わが家のアイドル
募集中です!
申し込みはこちらから

わが家のアイドル
を紹介します

エサシカポテリヨ鯉伴ちゃん
8カ月(打坂)

かわいくくりく
くせ毛ちゃん。

かとうまなみ ひなの
加藤真菜美・陽菜乃ちゃん
10カ月・4歳(乾新町)

いつもにこにこひなちゃんまな
ちゃん♡仲良く元気に大きくなっ
てね!

まつしたあおい
松下蒼依ちゃん
1歳(網掛)

いつも元気いっぱいあおちゃん!
車にお歌にお外遊び、好きなものが
どんどん増えていってるね! 元気に
すくすく育ってね♡

IDOL in my family

山賊ワイルドラン (10月4日)



神戸学院大学の学生が主体となり、西紀地域で山賊ワイルドランを開催しました。これは全長約26kmのコースを間伐体験や農産物収穫体験を行いながら走る催しです。参加者は「過酷なレースだったが、丹波篠山を深く知れた。来年も参加したい」と語りました。

「はたまつり」で流鏝馬奉納 (10月3、4日)



佐佐婆神社(畑宮)で篠山三大祭りのひとつ「畑まつり」が行われ、山車やみこしが地区内を練り歩きました。本宮の4日には、流鏝馬神事が奉納。騎馬童男役を務めた城北畑小4年の山田葵翔さんが、五穀豊穡や無病息災と願いが書かれた的に矢を放ちました。

家庭で眠る「こいのぼり」寄付のお願い

問い合わせ 地域振興課 ☎552-5112

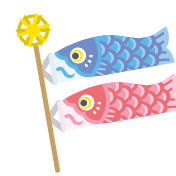
西紀北小学校周辺では、端午の節句の時期に多くのこいのぼりが大空を泳ぎます。これは、地元の若手有志グループが中心となり、地域の活性化と子どもたちの健やかな成長を願い、毎年開催されています。

このたび、市職員が公務中に自動車事故を起こし、

多くのこいのぼりが破損・汚損しました。深くお詫び申し上げます。

この大切な地域行事を途絶えさせないよう、こいのぼりの寄付を募ります。温かいご支援とご協力をお願いいたします。

募集するもの	家庭で使わなくなったこいのぼり(大小問わず) ※汚れや破れが少ないもの。
募集期間	令和9年3月26日(金)まで
受付場所	地域振興課または各支所



11/21(土) 9:00~15:00 ※雨天決行。 第25回ふるさと農業まつり @大手前南駐車場

農産物の展示や即売会、農業団体による出店など、丹波篠山の秋を満喫できます。大好評「山の芋のせり」も行われますので、ぜひご参加ください。



せりの様子

問い合わせ 農都政策課 ☎552-1114

11/1(日)~16(月) 第25回 丹波篠山市菊花展

旧篠山藩主青山忠良公が江戸幕府から拝領し、家臣に栽培させたと伝えられる180余年の歴史を持つ「お苗菊」。門外不出として丹波篠山でのみ愛育されてきました。

花の形や色の変化など、古典菊の清楚な姿をお楽しみください。

場所 篠山城跡三の丸広場

内容 お苗菊、大菊、盆栽菊、学校花壇など
多種多様な菊花の展示

問い合わせ 商工観光課 ☎552-6907



令和8年度歴史美術館特別展

丹波篠山の古墳

普段、目にすることができない市指定文化財である大山出土遺物コレクションを含め、古墳の出土遺物を展示し、丹波篠山市の古墳を紹介します。

と き 10月28日(水)～
令和9年1月17日(日)

受付時間 9:00～16:30 ※最終日は16時まで。

場 所 歴史美術館

問い合わせ 歴史美術館 ☎552-0601



講演会のお知らせ

(1)「市内5、6世紀古墳の継起性」

とき 11月8日(日)13:30～15:00

講師 宇杉幸知さん(考古学研究者)

場所 歴史美術館 旧法廷 定員 30人

(2)「雲部車塚古墳と八木葵三郎」

とき 11月29日(日)13:30～15:00

講師 池田正男さん(郷土史研究家)

場所 歴史美術館 旧法廷 定員 30人

【事前申し込み】

電話またはホームページから

休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)、12月25日(金)～令和9年1月5日(火)

入館料 大人700円、高校生以下500円

4館共通券＝大人1,000円、高校生以下600円

2館共通券＝大人800円、高校生以下400円

11月は市民無料月間です

※市内在住・在学を証明できるものをお持ちください。



ホームページ

篠山城下町「町並み景観」ガイドツアー

参加者募集



江戸時代の面影を残し、現在も人々が暮らす生きた町並みが広がる篠山城下町。

「丹波篠山ロマン街道マップ」の武家屋敷や商家の町並みを、歩いて楽しむ「フットパス」の視点でゆっくり巡ります。市の景観専門員の案内で、風情や昔ながらの建物の造りを楽しみながら、城下町の息づかいを体感しませんか。

と き 11月14日(土)13:00～15:00 集合場所 三の丸西駐車場

コース 三の丸西駐車場▶東馬出▶河原町▶御徒士町▶誓願寺

▶三の丸西駐車場 ほか

定員 20人(先着順) 申込期限 11月10日(火)

申し込み方法 申込書(市ホームページ掲載)を下記担当課に郵送、持参または市ホームページから

〒669-2397 丹波篠山市北新町41 地域計画課あて



問い合わせ 地域計画課 ☎552-1118



読者プレゼント

～クイズに答えてプレゼントをもうろう～

今月のプレゼント

「キャンドル」

抽選で2名さま



【作家からのコメント】

ロウを何度も重ね、切ったり曲げたりひねったりと、一つ一つ丁寧に手作業で仕上げた彫刻キャンドルです。ヨーロッパの伝統的な装飾をお楽しみください。

8P「つくる人」で掲載の
岩永愛子さんの作品

▶広報クイズ

紙面の中に隠された文字を並べ替えよう！

●●●●●●●●● (9文字)

人生会議で自分の思いを整理するときに使うと良いものは？

▶応募方法

●に入る言葉を記入し、住所、氏名、電話番号、広報の感想を書いて、下記の方法で11月19日(木)までにご応募ください(市民限定)

〈スマホでの応募〉

右の2次元コードから▶

〈郵送での応募〉

市長公室広報聴取宛て

当選者の発表は引換券の発送をもって代えさせていただきます。



先月の答え

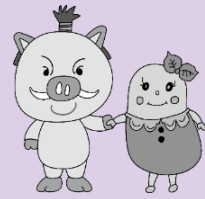
館山市

今月の4コマは

芸術文化は体力勝負!?

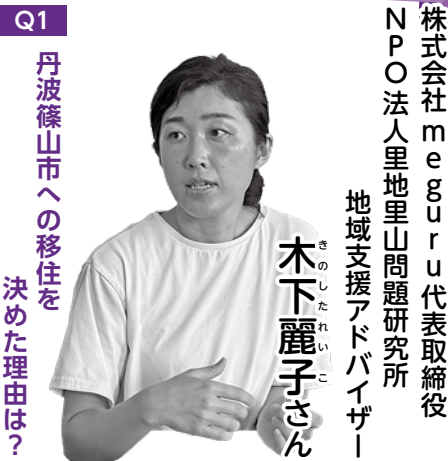


フィフティだより



発行 丹波篠山市男女共同参画センター「フィフティ」
☎079-552-1511
丹波篠山市黒岡191 丹波篠山市民センター1階

活躍する女性へ インタビュー



株式会社 meguru 代表取締役
NPO法人里地里山問題研究所
地域支援アドバイザー
木下麗子さん

Q1 丹波篠山市への移住を
決めた理由は？

2019年6月にNPO法人里地里山問題研究所(さともん)が取り組んでいる、川阪オープンフィールドに参加したことが、丹波篠山市との出会いです。川阪オープンフィールドは、遊休農地を活用して地域支援活動を行うのですが、川阪の人の良さと自然豊かな農村の景観に魅了され、月2回のペースで参加するようになりました。

管理栄養士の資格を生かして子どもの食育事業を展開する会社を運営していますが、丹波篠山の野菜はとても新鮮で美味しいので、子ども達の野菜嫌いが軽減すると思い、会社の食育事業に取り入れるようになりました。約5年間、自宅がある西宮市と丹波篠山市を行き来する生活を続けていましたが、2024年に市の獣がい対策支援員への就任を機に、家族で移住してきました。

Q2 獣がい対策支援員の活動内容は？

主に畑地区で活動しましたが、地域

の人の声を聞くことを第一に、大きく2つのことに注力しました。
一つ目は、獣害柵の設置、点検の支援です。高齢化が進む地域において、地域の人の負担を軽減し前向きに取り組める方法を考えました。地域の人の困りごと、外から見ると興味を持って解決のために協力してくれる人もいますので、そうした人と地域をつなぐパイプ役を担ってきました。
二つ目は、関係人口の創出です。黒豆の定植作業などでは、作業だけでなく、地域の人と都市部の人との交流から、地域の課題や良さを知るきっかけづくりを大切にしています。毎回、阪神間などから子育て世代が70人ほどの参加がありますが、地域の人はいつも得意分野を生かして盛り上げてくださるので大変心強いです。

Q3 株式会社 meguru の
仕事内容は？

会社の理念は「毎日の食卓から、人生を豊かに」。人と食、食と自然を考える教室の運営をしています。子どもを育てる家庭において食は欠かせないものであり、親が食に興味を持つことはもちろん、調理をすることが楽しいと思ってもらうことが一番だと思います。そのため、離乳食など子育て世代を対象とした料理教室やセミナーを、オンラインも活用しながら毎週実施しています。また、市内の農家さんに協力していただき、丹波篠山産の野菜を阪神間の子育て世帯に届ける「お野菜直送便」を実施。毎月約40件届けていて、その野菜を使ったレシピの紹介や料理教室も行っています。さらに、市

内外のいくつかの福祉施設や保育園の給食の献立監修も行っています。
私の仕事は、約8割が会社の仕事、残り2割が地域支援アドバイザーとして獣がい対策など地域の取り組みを支援しています。
Q4 仕事と子育ての両立について
子どもの予定と仕事が重なったりすると大変だなと思うことはありますが、日常は中学3年生と小学4年生の子どもたちが冷蔵庫にあるもので料理もできるようなってききましたし、夫も料理や洗濯をしてくれず。みんなで協力し、楽しんでいます。
Q5 丹波篠山市の暮らしは？
友人に「丹波篠山に移住して何が良かったか」とよく聞かれますが、家から外に出ると、何もかもリセットできる環境が気に入っています。自然の中を歩くだけでマイナスイオンを浴びることができず。都会は人が多く、何をしても待ち時間が長く疲れます。今は、夫と二人で、7反のお米と3反の黒豆作りに挑戦中です。今後は野菜づくりなどにも挑戦し、もう少し丹波篠山らしい暮らしをしていきたいです。

Q6 今後の抱負は？

今後は、自分の活動に共感してくれる仲間を増やしてさらに地域を盛り上げたいと思っています。将来的には、市外の仲間だけでなく地元のお世代の人とも連携できたらと思っています。

令和8年7月4日 男女共同参画研修会講演要旨

「ジェンダーギャップって何だろう -まちや企業が消えるかもしれない大問題-」

豊岡アートアクション理事長
なかがいむねはる
(元豊岡市長) 中貝宗治さん

1. 地方最大の危機「人口減少」の真因

地方自治体が直面する最大の危機は人口減少です。要因は少子化ですが、本質的な原因は夫婦が持つ子どもの数が減っているからではなく、子を持つ世代の「夫婦の絶対数が減っていること」にあります。豊岡市では、1990年から2020年の30年間で49.7%も減少しました。その要因は、若者の転出超過と未婚率の上昇にあります。若者の動向を見ると、10歳代で大幅な転出超過、20歳代でやや転入超過となっています。この10歳代の転出超過(赤字)を20歳代の転入超過(黒字)でカバーしている率を、豊岡市では「若者回復率」と言っていますが、2015年から2020年の5年間は、男性41.6%に対し、女性は28.5%でした。つまり、豊岡は、若者、特に若い女性に選ばれていないと言えます。日本の多くの地方が同様の状況にあります。



中貝 宗治さん

2. 地方の魅力を創出するエンジン

人口減少を緩める手段として、私たちは、豊岡に暮らす価値(魅力)を創ることが大事と考え、世界で輝く「小さな世界都市」を実現するためのエンジンとして次の4つに注力してきました。

1つ目は、「環境都市『豊岡エコバレー』の創造」。コウノトリも住める豊かな環境づくりに取り組み、現在では、全国の野外に生息するコウノトリは約700羽に達しています。

2つ目は「受け継いできた大切なものを守り、育て、引き継ぐ」。城崎温泉では近年インバウンド、外国人観光客が急増しています。彼らは日本の文化に魅力を感じています。地域の文化を大切に守ってきた地方にも大きなチャンスがあるという証明です。

3つ目は、「深さをもった演劇のまちづくり」。映画「国宝」のロケ地になった芝居小屋「永楽館」の復活や城崎国際アートセンターのリニューアルオープン、演劇を観光に生かす豊岡演劇祭の開催など、芸術文化を活用した魅力あるまちづくりを実践してきました。

3. 4つ目はジェンダーギャップの解消

これほど魅力の基盤づくりに取り組んできたにもかかわらず、若い女性が帰って(入って)きません。そ

こで気づいたのが、根強いジェンダーギャップの存在です。私たちのまちは、女性たちに家事・育児・介護や補助的仕事以外の役割を期待してきたのでしょうか。女性たちは公平な扱いを求め、男性優位のまちを嫌って、「すーっといなくなった」のです。

4. 職場から始める意識改革

ジェンダーギャップの現場は主に家庭、地域、職場とありますが、豊岡ではまず「職場」から手をつけることにしました。私たちは企業と連携し、「豊岡市ワークイノベーション会議」を立ち上げ、経営者や人事担当者セミナー、女性リーダーシッププログラム、豊岡みらいチャレンジ塾、ジェンダー教育などに取り組んできました。ジェンダーギャップの問題点は、人口減少の加速、経済的損失、社会的損失、そして公正さの欠如です。豊岡市で初めて部長になった女性から、「旧町役場では、女性が課長補佐になることなど夢のまた夢だと思っていた。幸い自分は部長になることができた。しかし豊岡市役所の女性職員は、さまざまなものを断念してきた」と言われたときは大きな衝撃を受けました。私は、女性職員の、生身の人間としての悔しさや憤り、あきらめに気づいていなかったのです。今、女性の管理職比率の目標30%に対し、男性の中には「女性に下駄をはかせている」という人がいます。しかし、これまで女性に家事、育児、介護までやってもらい、自分は思う存分仕事をして出世してきた男性こそが、下駄をはかせてもらってきたのだと言えます。

5. 現れてきた変化とまとめ

これらの取り組みによって、豊岡市役所の男性職員の育休取得率は2024年度に100%を達成しました。民間でも男性社長が自ら1か月の育休を取得する事例や残業0に取り組み、時間外労働月平均2時間を達成、女性管理職比率を54%まで引き上げた企業が出ています。これらの企業に共通しているのは、男性であろうと女性であろうとスキルを磨くチャンスを与え、能力を十分に発揮してもらうという姿勢です。

2021年豊岡市ジェンダーギャップ解消戦略を策定しました。女性が女性だというだけでさまざまな夢を断念せざるを得ないような社会に生きてほしくないという思いを込めています。

一方で、男性にもつらいところがあります。「長男だから」と夢をあきらめて地元に戻ってこられた人もいます。だからこそ、女性であろうと男性であろうと、働きやすく働きがいのある職場、生きやすく生きがいのあるまちを創ること、それこそが地方創生であり、人を惹きつけるまちづくりに繋がります。

ジェンダーギャップの問題を置き去りにしているようなまちや企業、国が世界で輝くはずがありません。言い換えればいち早くジェンダーギャップ解消に取り組めば、世界に輝く、まちや企業になれるはずです。

丹精こめて花を咲かせることはできないが、昔から花が大好きだった。中でも山野草が好きで、20代の頃は高山植物を見るために三千メートル級の北アルプスによく登った。コマクサ、ハクサンイチゲ、チングルマやイワギキョウなど、苦しい思いをしてやっと会えるからこそ一層美しく見えたものだった。5年暮らした熊本では、初夏に咲くユウスゲの花が可憐で美しかった。黄色いユリ科の花で、阿蘇の山々を背景に風に揺れて咲く姿が好きだった。この丹波篠山あたりでも咲くらしいけどまだ見たことがない。

市民センターで開催される山野草の展示会は、毎回とても楽しみで、高い山に登らずとも（もう登れないけれど…）「また会えたね」と声をかけながら、貴重な花々を堪能させていただいている。

丹波篠山の市の花は「ササユリ」とのこと。うすいピンクで、小柄で愛らしい。切り花にしても映えるし、カサブランカのような強烈な匂いもないし、私は好きだ。沖永良部島は夏になると、背の高い真っ白なテッポウユリが島中に咲き誇る。数少ない産業のひとつでもある。一度見たくて遠い永良部まで見に行った。海の青と真っ白なユリの花がまぶしいほど美しかった。

丹波篠山は堀に咲く蓮の花も美しい。朝に咲き、夕方は眠るように閉じるので、去年は堀の近くに宿をとって、朝早くに見に行った。咲くときに「ポン」と音がすると聞いたので、私は目をつぶって、耳をすまして音を待ったけれど、聞こえなかった。数年前、すっかり枯れてしまった堀の蓮を、市や有志の方々が外来種のカメの捕獲などをを行い、再び美しい花が咲くようになった。私はその苦労に思いをはせながら、大好きな花々を楽しんだ。蓮はきれいな水ではなく、泥の中に根を張り、美しい花を咲かせる。仏教では「煩惱や苦しみの現世に生きながら、清らかな心を育てる」ことの象徴として仏画など

にも描かれ、仏像の台座も蓮の花びらであることから、この花を見ていると心が清められる心地がする。

宝塚の市花は「スミレ」だけれど、花瓶に飾ったりできないし、かわいいけれど見映えはしない。植木のまち宝塚で生産量が多いのは「牡丹」と「ダリア」。しかし、宝塚の代表的な歌、「スミレの花咲く頃」には勝てなかったらしい。ポタニ園もあるし、ダリア祭りもあるの。というところで市民の思いが形となって、「第2の市花」としてダリアが加えられた。花は人々の暮らしに潤いを与え、町も人の心も豊かにする、と私は信じている。

好きな花は？と問われると、「コスモス、露草、芙蓉や梅とか…」とモゴモゴ言いながら、やっぱり一番好きなのは「石楠花」と答える。高野山はシャクナゲの名所だということを先日知った。5月が満開のその時期に、お寺巡りを兼ねて高野山へ行くのを今から楽しみに待っている。

第8回

中川智子アドバイザーの

エッセイ



女性に対する暴力をなくす運動 -パープルリボン運動-

毎年、11月12日から25日は、「女性に対する暴力をなくす運動」期間です。

暴力は、どんな理由があっても決して許されるものではありません。特に、配偶者や交際相手などからの暴力、性犯罪、ストーカー行為などの女性に対する暴力は、女性の人権を著しく侵害するものであり、男女共同参画社会を形成していく上で、克服すべき重要な課題です。運動期間中は、女性に対する暴力根絶のシンボルであるパープルリボンにちなんで、市役所庁舎を紫色にライトアップするとともに、男女共同参画センターでパープルリボンの配布（数量限定）や啓発ポップの提示などを行います。



相談

ちょこっと相談

子育てのことや家族のことなど、少し話したら気持ちが楽になりますよ。男女共同参画アドバイザーの中川智子さんが秘密厳守で話を聞きます。

- 日時 11月20日、12月18日、令和9年1月15日、2月19日、3月12日 ①13:00～ ②14:30～
- 定員 各回1人（グループは3人まで）/ 50分間※先着順。

ちょこっと相談に参加された方から

「中川さんに相談して、アドバイスをもらってありがとうございました。とても勉強になり自治会もみんなで話し合い、良い方向に向かえるようになりました。」などの、うれしい感想が寄せられています。

男女共同参画センター

催しのご案内

【共通事項】

- 会場＝丹波篠山市民センター
 - 申し込み＝男女共同参画センター（☎552-1511）
 - 一時保育＝無料、各開催日の7日前までに要申し込み
- ※各事業の詳細については、開催日のおおむね1カ月前にホームページでお知らせします。

相談

女性のためのチャレンジ相談

再就職や起業、資格取得など、仕事に関する幅広い相談ができます。（各回50分）

- 日時 11月6日（金）
①13:00～ ②14:00～ ③15:00～
 - 対象 女性（県内在住、在勤、在学）
 - 定員 各回1人/50分間
 - 講師 いいはちひとみ 飯鉢仁弥さん（キャリアコンサルタント・ライフシフトパートナー）
- ※一時保育あり。



要予約

相談

フィフティカウンセリングルーム

家庭内での夫婦関係や親子関係、職場での人間関係など、さまざまな悩みを女性相談員がサポートします。

- 日時 11月11・26・29日、12月9・24・27日、令和9年1月13・28・31日、2月10・25・28日、3月10・25・28日
①10:00～ ②13:00～ ③15:00～
- 定員 各回1人/50分間（先着順）

要予約

連続講座 第4回フィフティ連続ミニ講座

「何でも話せる」地域の居場所づくり

伴侶を亡くされた友人の涙をきっかけに始めた「珠華の会」。みんなでしゃべり、笑い、食べ、泣き、聞く、本音を分かち合えるお茶会を紹介します。



- 日時 11月10日（火）13:30～
- 定員 30人（先着順）
- 講師 さわやまけいこ 澤山啓子さん、なかがわともこ 中川智子さん



要予約

フィフティワークショップ

アレンジポットでクリスマス

金や銀に色付けした木の実やドライフラワーなどを、オアシス入りのカップに自由に飾り付け、世界に一つだけの「クリスマスアレンジポット」を作りませんか？

- 日時 12月5日（土）10:00～11:30
 - 定員 20人（先着順） ●参加費 500円
 - 講師 うまにしげいこ 植西恵子さん（兵庫県認定園芸療法士）
- ※一時保育あり。



要予約



連続講座 第5回フィフティ連続ミニ講座

篠山の里山を楽しむ方法 ～篠山自然派がつなぐ食と人～

丹波篠山オーガニックグループ「篠山自然派」は、多様なメンバーがアイデアを出し合い、活動の場を広げています。この講座では、これまでの歩みを振り返り、丹波篠山のオーガニックの魅力をお伝えします。

- 日時 令和9年1月29日（金）13:30～
- 定員 30人（先着順）
- 講師 さかいきくよ 酒井菊代さん、なかがわともこ 中川智子さん



要予約

連続講座 第6回フィフティ連続ミニ講座

大相撲の女人禁制を考える

大相撲の本場所の千秋楽表彰式で授与される内閣総理大臣杯。日本初の女性総理は日本相撲協会が守る土俵の「女人禁制」の伝統を尊重し、土俵上での表彰を見送りました。かつて宝塚市の巡業で土俵上の挨拶を断られた女性市長の立場から、大相撲の女人禁制についてお話しします。

- 日時 令和9年3月3日（水）13:30～
- 定員 30人（先着順）
- 講師 中川智子さん



要予約